令和3年度公共用水域水質測定結果

令和5年1月

環境省 水・大気環境局

目 次

1. はし	⁵ め に	1
2. 水質》	測定の項目等について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
3. 測定絲	吉果の概要·····	2
4. まと&	5 ·····	6
(資料)		
表1	令和3年度公共用水域における水質測定地点数及び検体数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7
表2	健康項目の環境基準達成状況(非達成率)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
±0.4		_
表3-1 = 2 0	環境基準の達成状況(BOD又はCOD)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
表3-2 = 4	広域的な閉鎖性海域における環境基準の達成状況(COD)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
表4	環境基準達成率の推移(BOD又はCOD)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
図1-1	環境基準達成率の推移(BOD又はCOD)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
図1-2 ±-5	広域的な閉鎖性海域における環境基準達成率の推移(COD)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
表5	水域群別・類型別水質の推移(BOD又はCOD年間平均値)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
図2-1	水域群別水質の推移(BOD又はCOD年間平均値)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
図2-2	河川における類型別水質の推移(BOD年間平均値)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
図2-3	湖沼における類型別水質の推移(COD年間平均値)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
図2-4	海域における類型別水質の推移(COD年間平均値)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
表6	広域的な閉鎖性海域における水質状況の推移(COD年間平均値)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	15
図3	広域的な閉鎖性海域における水質状況の推移(COD年間平均値)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
表7	指定湖沼の水質状況の推移(COD)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
図4	指定湖沼の水質状況の推移(COD年間平均値)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	17
表8-1	湖沼における全窒素及び全燐の環境基準達成状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
表8-2	湖沼における全窒素及び全燐の環境基準達成率の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	18
図5	湖沼における全窒素及び全燐の環境基準達成率の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
表9	湖沼における全窒素及び全燐の類型別の濃度推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	19
図6-1	湖沼における全窒素の類型別の濃度推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
図6-2	湖沼における全燐の類型別の濃度推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	20
表10	指定湖沼における全窒素及び全燐の濃度推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	21
図7-1	指定湖沼における全窒素の濃度推移(全地点平均)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
図7-2	指定湖沼における全燐の濃度推移(全地点平均)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22
表11-1	海域における全窒素及び全燐の環境基準達成状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
表11-2	海域における全窒素及び全燐の環境基準達成率の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
図8	海域における全窒素及び全燐の環境基準達成率の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
表12	広域的な閉鎖性海域における全窒素及び全燐の環境基準達成率の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
図9	広域的な閉鎖性海域における全窒素及び全燐の環境基準達成率の推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
表13	海域における全窒素及び全燐の類型別の濃度推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	25
図10-1	海域における全窒素の類型別の濃度推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
図10-2	海域における全燐の類型別の濃度推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
表14	広域的な閉鎖性海域における全窒素及び全燐の濃度推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
図11-1	広域的な閉鎖性海域における全窒素の類型別の濃度推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	29
図11-2	広域的な閉鎖性海域における全機の類型別の濃度推移・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	30

表15-1	水生生物保全に係る環境基準の達成状況(全亜鉛)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31
表15-2	水生生物保全に係る環境基準の達成状況(ノニルフェノール)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	32
表15-3	水生生物保全に係る環境基準の達成状況	
	(直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	33
図12-1	全亜鉛濃度(年間平均値)の分布状況(地点数)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	34
図12-2	ノニルフェノール濃度(年間平均値)の分布状況(地点数) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
図12-3	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩濃度(年間平均値)の分布状況	
	(地点数) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	36
図13	底層溶存酸素量濃度(日間平均値の年間最低値)の分布状況(地点数)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	37
		00
図14-1	トリハロメタン生成能の濃度(年間平均値)の分布状況(地点数)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
図14-2	トリハロメタン生成能の濃度推移(年間平均値)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
表16	トリハロメタン生成能の濃度推移(年間平均値)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	38
表17-1	人の健康の保護に係る要監視項目の指針値超過状況(令和3年度)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	39
		39
表17-2	人の健康の保護に係る要監視項目の指針値超過状況 (平成6年度~令和3年度累計) ····································	40
±17 0		40
表17-3	水生生物保全に係る要監視項目の指針値超過状況(令和3年度)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41
図15	水生生物保全に係る要監視項目の濃度分布状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	42
(参考資料	1)	
《多·马克··· 参考1	'^ - 水質汚濁に係る環境基準、要監視項目及び指針値・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	45
多 为 1	小貝乃闽に保る保税至年、安亜代表ロ及び旧町旧	40
参考2-1	令和3年度健康項目環境基準値超過地点一覧·····	51
- - 参考2-2	健康項目に係る環境基準値超過検体数(平成24年度~令和3年度)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	53
参考3-1	生活環境項目(全窒素及び全燐を除く)に係る環境基準値超過検体数	
, ,	(平成24年度~令和3年度) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	55
参考3-2	生活環境項目(全窒素及び全燐)に係る環境基準値超過検体数	
<i>y</i> .j	(平成24年度~令和3年度) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	59
参考4-1	BOD又はCODが低い水域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	60
参考4-2	BOD又はCODが高い水域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	63
参考5	濃度差及び増減率から見た水質改善の上位水域・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	64
(付表)		
	河川のBODの水域毎データ(都道府県別)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	湖沼のCODの水域毎データ(都道府県別)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	海域のCODの水域毎データ(都道府県別)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	湖沼の全窒素及び全燐の水域毎データ(都道府県別)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	海域の全窒素及び全燐の水域毎データ(都道府県別)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
付表6	全亜鉛の水域毎データ(都道府県別)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	135
	ノニルフェノールの水域毎データ(都道府県別)‥‥‥‥‥‥	156
付表8	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(LAS)の水域毎データ	
	(都道府県別) · · · · · · · ·	182

1. はじめに

公共用水域の水質の測定は、「水質汚濁防止法」(昭和45年法律第138号)の規定に基づき、昭和46年度以来、水質汚濁に係る環境基準が定められている項目(以下「環境基準項目」という。(参考1))を中心に、全国の都道府県が毎年定める測定計画に従って、都道府県、水質汚濁防止法政令市のほか、一級河川のうち国の直轄管理区間については、国土交通省地方整備局等(以下「都道府県等」という。)によって実施されている。

また、「特定水道利水障害の防止のための水道水源水域の水質の保全に関する特別措置法」(平成6年法律第9号。以下「水道水源法」という。)の規定に基づき、平成7年度以降、水道水源水域におけるトリハロメタン生成能の測定が、同じく都道府県等によって実施されている。

本報告は、都道府県等が令和2年度に実施した公共用水域の水質測定結果のうち、環境基準項目・ トリハロメタン生成能及び要監視項目についてとりまとめ、全国的な水質の状況を把握することにより、今後の水環境行政の円滑な推進に資することを目的として実施したものである。

なお、公共用水域の水質等のダイオキシン類測定については、「ダイオキシン類対策特別措置法」 (平成11年法律第105号)の規定に基づき、平成12年度から都道府県、同法政令市及び国土交 通省地方整備局等によって全国的に実施されているが、大気、土壌などとともに別途取りまとめてい るので、本報告書には含めていない。

2. 水質測定の項目等について

(1) 測定項目

環境基準項目(参考1)は、カドミウム、全シアンといった人の健康の保護に関する項目(以下「健康項目」という。)と、有機汚濁の代表的指標である生物化学的酸素要求量(BOD)又は化学的酸素要求量(COD)、水素イオン濃度(pH)、全窒素及び全燐などの生活環境の保全に関する項目(以下「生活環境項目」という。)に大別される。

健康項目は、水質測定が開始された昭和46年度には8項目であったが、以降、順次見直され、 現在では27項目となっている。健康項目に係る環境基準は、全国の全ての公共用水域に適用され るものであるが、ふっ素及びほう素については、海域における濃度が自然状態で環境基準値を上回 っていることから、海域には適用しないこととされている。

生活環境項目は、水質測定が開始された昭和46年度には7項目であったが、以降、順次見直され、現在では13項目となっている。生活環境項目の環境基準は、国又は都道府県が、水域群(河川、湖沼及び海域)別に、利水目的等に応じて環境基準の類型指定を行った水域(以下「類型指定水域」という。)について適用されることとされており、本報告書ではこれら類型指定水域において行われた水質測定結果をとりまとめている。

また、「水道水源法」の規定に基づき、特定項目とされているトリハロメタン生成能については 平成7年度より測定が行われている。

この他、人の健康の保護に係る物質、または、生活環境のうち水生生物の保全に係る物質ではあるが、公共用水域等における検出状況等からみて、直ちに環境基準項目とはせず、引き続き知見の 集積に努めるべき物質を「要監視項目」(参考1)として設定し、都道府県ごとの水質測定計画へ の位置づけ等により知見の収集に努めている。現在、要監視項目は、人の健康の保護に係る要監視 項目として27項目(令和2年5月にペルフルオロオクタンスルホン酸及びペルフルオロオクタン 酸が追加された。)、水生生物保全に係る要監視項目として6項目が設定されている。

(2) 測定地点数及び検体数

令和3年度における健康項目の測定地点数及び検体数は、前年度に比べ、それぞれ0.2%減少(5,268地点)、5.6%減少(188,551検体)した。また、生活環境項目の測定地点数及び検体数は、前年度に比べ、それぞれ0.2%増加(7,019地点(類型指定水域数:3,359水域))、0.3%増加(458,103 検体)した(表1)。

3. 測定結果の概要

(1)健康項目の環境基準の達成状況

健康項目全体(27項目)の環境基準達成率は99.1%(前年度99.1%)となった。

環境基準値の超過は、カドミウム、鉛、砒素、総水銀、1,2-ジクロロエタン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素の7項目について、のべ50地点でみられ、水域群別では、河川が7項目のベ47地点、湖沼が2項目のべ3地点、海域については、超過地点なしであった(表2)。

環境基準値超過の主な原因としては、自然由来が最も多く、砒素、ふっ素ではこれが主たる原因となっている。このほかは、休廃止鉱山廃水、温泉排水、農業肥料及び家畜排泄物等が原因となっている。

(2) 生活環境項目の環境基準の達成状況

① 河川

A) BOD

河川のBODについては、類型指定水域 (2,577水域) における環境基準達成率は93.1% (前年度2,567水域、93.5%) であり、前年度より、(0.4ポイント減少した(表3-1、表4、図1-1)。また、BODの昭和54年度からの推移をみると、昭和62年度までは(3.0mg/L程度であったものが、年々低下傾向を示し、令和3年度は(2.2mg/Lとなっている(表5、図2-1、図2-2)。

B) 水生生物保全に係る環境基準項目(全亜鉛、ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(LAS))

河川の全亜鉛については、類型指定されていない水域も含め令和3年度は3,473地点で測定が行われ(類型指定されている水域数及び測定地点数は、それぞれ1,244水域、2,048地点)、類型指定水域における環境基準達成率は、98.2%であった(表1、表15-1)。また、河川における全亜鉛の環境基準値は0.03mg/L以下となっており、年間平均値の分布状況は図12-1のとおりであった(図12-1)。

河川のノニルフェノールについては、類型指定されていない水域も含め、令和3年度は2,543 地点で測定が行われ(類型指定されている水域数及び測定地点数は、それぞれ1,198水域、1,660 地点)、類型指定水域における環境基準達成率は、100%であった(表1、表15-2)。また、河川におけるノニルフェノールの環境基準値は、生物A環境基準値が0.001mg/L以下、生物特A環境基準値が0.0006mg/L以下、生物B及び生物特B環境基準値が0.002mg/L以下となっており、年間平均値の分布状況は図12-2のとおりであった(図12-2)。

河川のLASについては、類型指定されていない水域も含め、令和3年度は2,499地点で測定が行われ(類型指定されている水域数及び測定地点数は、それぞれ1,141水域、1,601地点)、類型指定水域における環境基準達成率は、99.9%であった(表1、表15-3)。また、河川におけるLASの環境基準値は、生物A環境基準値が0.03mg/L以下、生物特A環境基準値が0.02mg/L以下、生物B環境基準値が0.05mg/L以下、生物特B環境基準値が0.04mg/L以下となっており、年間平均値の分布状況は図12-3のとおりであった(図12-3)。

② 湖沼

A) COD

湖沼のCODについては、類型指定水域(192水域)における環境基準達成率は53.6%(前年度189水域、49.7%)であり、前年度より3.9ポイント増加した(表3-1、表4、図1-1)。

また、CODの昭和54年度からの推移をみると、平成14年度以前は3mg/L台後半でほぼ横ばいであったが、平成15年度以降は3mg/L台前半で推移し、令和3年度は3.4mg/Lとなっている(表5、図2-1、図2-3)。

なお、湖沼水質保全特別措置法(昭和59年法律第61号)に基づく11の指定湖沼は、いずれも環境基準を達成していない(表7、図4)。

B) 全窒素及び全燐

湖沼の全窒素及び全燐については、類型指定水域(123水域)における環境基準達成率は52.8%(前年度52.8%)であった。

また、全窒素、全燐それぞれについてみると、全窒素については、類型指定水域(42水域)における環境基準達成率は19.0%(同23.8%)であり、全燐については、類型指定水域(123水域)における環境基準達成率は56.1%(同54.5%)であった(表8-1、表8-2、図5)。

C) 水生生物保全に係る環境基準項目(全亜鉛、ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(LAS))

湖沼の全亜鉛については、類型指定されていない水域も含め、令和3年度は309地点で測定が行われ(類型指定されている水域数及び測定地点数は、それぞれ117水域、195地点)、類型指定水域における環境基準達成率は、99.1%であった(表1、表15-1)。また、湖沼における全亜鉛の環境基準値は0.03mg/L以下となっており、年間平均値の分布状況は図12-1のとおりであった(図12-1)。

湖沼のノニルフェノールについては、類型指定されていない水域も含め、令和3年度は225地点で測定が行われ(類型指定されている水域数及び測定地点数は、それぞれ114水域、155地点)、類型指定水域における環境基準達成率は、100%であった(表1、表15-2)。また、湖沼におけるノニルフェノールの環境基準値は、生物A環境基準値が0.001mg/L以下、生物特A環境基準値が0.0006mg/L以下、生物B及び生物特B環境基準値が0.002mg/L以下となっており、年間平均値の分布状況は図12-2のとおりであった(図12-2)。

湖沼のLASについては、類型指定されていない水域も含め、令和3年度は222地点で測定が行われ(類型指定されている水域数及び測定地点数は、それぞれ114水域、153地点)、類型指定水域における環境基準達成率は、100%であった(表1、表15-3)。また、湖沼におけるLA

Sの環境基準値は、生物A環境基準値が0.03mg/L以下、生物特A環境基準値が0.02mg/L以下、生物B環境基準値が0.05mg/L以下、生物特B環境基準値が0.04mg/L以下となっており、年間平均値の分布状況は図12-3のとおりであった(図12-3)。

D) 底層溶存酸素量(底層 D O)

湖沼の底層DOについては、令和3年度は174地点で測定が行われた(表1)。湖沼における底層DOの環境基準値は、生物1環境基準値が4.0mg/L以上、生物2環境基準値が3.0mg/L以上、生物3環境基準値が2.0mg/L以上となっており、日間平均値の年間最低値の分布状況は図13のとおりであった(図13)。

指定湖沼について —

湖沼は閉鎖性の水域であり、汚濁物質が蓄積しやすいため、河川等に比べて環境基準の達成率が低い。また、富栄養化に伴い、利水障害も生じている。湖沼の水質汚濁の原因は、多岐にわたっており、湖沼水質保全のためには、従来からの水質汚濁防止法による規制だけでは十分ではないこと等にかんがみ、昭和59年に湖沼水質保全特別措置法が制定され、昭和60年3月から施行されている。

同法に基づき、これまでに、琵琶湖、霞ヶ浦等の11湖沼が指定湖沼として指定され、湖沼水質保全計画に基づき、下水道の整備等水質の保全に資する事業の推進や工場排水等に対する負荷量規制等の各種施策が実施されてきた。

これらの結果、湖沼に流入する汚濁負荷量は削減されてきたものの、ほとんどの指定湖沼において、未だ環境基準が達成されていない状況にあるため、平成18年4月に改正湖沼水質保全特別措置法を施行し、これまでの対策に加えて、農地、市街地等のいわゆる「面源」から湖沼へ流入する汚濁負荷の削減を図るための対策の推進、湖沼の水質の改善に資する湖辺の植生の保護等の措置を講じることとした。

指定湖沼(関係府県)	指定時期	湖沼水質保全計画(計画年次)
霞ヶ浦(茨城県、栃木県、千葉県)	昭和60年12月	第8期(令和3~7年度)
印旛沼 (千葉県)	"	第8期(令和3~7年度)
手賀沼(千葉県)]]	第8期(令和3~7年度)
琵琶湖(滋賀県、京都府)	"	第8期(令和3~7年度)
児島湖(岡山県)]]	第8期(令和3~7年度)
諏訪湖(長野県)	昭和61年10月	第7期(平成29~33年度)
釜房ダム(宮城県)	昭和62年9月	第6期(平成24~33年度)
中海(鳥取県、島根県)	平成元年2月	第7期(令和元~5年度)
宍道湖(島根県)	"	第7期(令和元~5年度)
野尻湖(長野県)	平成6年10月	第6期(令和元~5年度)
八郎湖(秋田県)	平成19年12月	第3期(令和元~6年度)

③ 海域

A) COD

海域のCODについては、類型指定水域(590 水域)における環境基準達成率は78.6%(前年度570 水域、80.7%)であり、前年度より2.1 ポイント減少した(表 3-1、表 4、図 1-1)。また、COD濃度の昭和54年度からの推移をみると、1.6~1.9mg/Lでほぼ横ばいに推移している(表 5、図 2-1、図 2-4)。

海域のうち、広域的な閉鎖性海域であり水質総量削減の対象となっている東京湾、伊勢湾及び瀬戸内海の環境基準達成率は、東京湾 68.4% (同 63.2%)、伊勢湾 56.3% (同 62.5%)、大阪湾 66.7% (同 66.7%)、瀬戸内海 (大阪湾を除く) 69.6% (同 77.0%)であった (表 3-2、図 1-2)。

B) 全窒素及び全燐

海域の全窒素及び全燐については、類型指定水域(152 水域)における環境基準達成率は90.8%(前年度88.1%)であり、類型指定が100水域を超えた平成10年度以降、徐々に上昇傾向であり前年度より2.7ポイントの増加となった(なお、海域については、全窒素のみ又は全燐のみに環境基準を適用する水域はない)(表11-1、表11-2、図8)。

C) 水生生物保全に係る環境基準項目(全亜鉛、ノニルフェノール、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(LAS))

海域の全亜鉛については、類型指定されていない水域も含め、令和3年度は924地点で測定が行われ(類型指定されている水域数及び測定地点数は、それぞれ36水域、272地点)、類型指定水域における環境基準達成率は、100%であった(表1、表15-1)。また、海域における全亜鉛の環境基準値は、生物A環境基準値が0.02mg/L以下、生物特A環境基準値が0.01mg/L以下となっており、年間平均値の分布状況は図12-1のとおりであった(図12-1)。

海域のノニルフェノールについては、類型指定されていない水域も含め、令和3年度は569地点で測定が行われ(類型指定されている水域数及び測定地点数は、それぞれ37水域、248地点)、類型指定水域における環境基準達成率は、100%であった(表1、表15-2)。また、海域におけるノニルフェノールの環境基準値は、生物A環境基準値が0.001mg/L以下、生物特A環境基準値が0.0007mg/L以下となっており、年間平均値の分布状況は図12-2のとおりであった(図12-2)。

海域のLASについては、類型指定されていない水域も含め、令和3年度は570地点で測定が行われ(類型指定されている水域数及び測定地点数は、それぞれ37水域、248地点)、類型指定水域における環境基準達成率は、100%であった(表1、表15-3)。また、海域におけるLASの環境基準値は、生物A環境基準値が0.01mg/L以下、生物特A環境基準値が0.006mg/L以下となっており、年間平均値の分布状況は図12-3のとおりであった(図12-3)。

D) 底層溶存酸素量(底層 D O)

海域の底層DOについては、令和3年度は760地点で測定が行われた(表1)。海域における底層DOの環境基準値は、生物1環境基準値が4.0mg/L以上、生物2環境基準値が3.0mg/L以上、生物3環境基準値が2.0mg/L以上となっており、日間平均値の年間最低値の分布状況は図13のとおりであった(図13)。

水質総量削減について

昭和53年、水質汚濁防止法及び瀬戸内海環境保全特別措置法に基づき、広域的な閉鎖性海域のうち、人口、産業等が集中し、排水基準のみでは環境基準を達成維持することが困難な海域である東京湾、伊勢湾及び瀬戸内海を指定水域として、当該水域に流入する汚濁負荷量の総量を削減することを目的に、水質総量削減制度が導入された。

昭和54年以来、5年ごと9次にわたり、削減目標量を定め、汚濁負荷量を削減(化学的酸素要求量(COD)は第1次から削減対象に指定、全窒素及び全燐は第5次から追加)しており、各指定水域の後背地における排水量が50㎡/日以上の工場・事業場に対し、総量規制基準による排水規制を実施するとともに、下水道、浄化槽等の生活排水処理施設の整備等の汚濁負荷削減対策を実施している。また、近年では、指定水域における干潟・藻場の保全・再生や底質環境の改善等についても推進を図っている。

(3)トリハロメタン生成能

トリハロメタン生成能については、令和3年度は河川429地点、湖沼65地点で測定が行われ、全体の平均値は0.043 mg/L(前年度0.044 mg/L)であり、平成9年度以降 $0.04 \sim 0.05 mg/L$ で横ばいに推移している(表1、図14-2、表16)。

トリハロメタン生成能について

水道水源法に基づき、特定水道利水障害を防止するため指定水域及び指定地域に指定された場合に、当該水域を水源とする浄水場の浄水処理方法、水温等を勘案して、当該水域の水質目標を定め、評価することとされているが、現在のところ指定がない。

トリハロメタンとは、メタン(CH_4)の4つの水素原子のうち3個が塩素や臭素などのハロゲン原子で置き換わった化合物で発がん性物質である。具体的には、クロロホルム($CHC1_3$)、ブロモジクロロメタン($CHBrC1_2$)、ブロモホルム($CHBr_3$)、ジブロモクロロメタン($CHBr_2C1$)の4物質が代表的な物質である。これらのトリハロメタンは、水道原水中に含まれるフミン質等の有機物質が、浄水処理の過程で注入される塩素と反応して生じる。トリハロメタン生成能とは、一定の条件下でその水がもつトリハロメタンの潜在的な生成量をいい、具体的には一定の $pH(7\pm0.2)$ 及び温度(20°)において、水に塩素を添加して一定時間(24 時間)経過した場合に生成されるトリハロメタンの量で表される。

(4) 要監視項目

人の健康保護に係る要監視項目(27項目)については、令和3年度は、河川において499~930 地点、湖沼において18~46 地点、海域において58~133 地点で測定が行われた。指針値の超過は、モリブデン、アンチモン並びにペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)が河川で、全マンガンが河川と湖沼で、エピクロロヒドリン及びウランが河川と海域でみられた(表17-1)。水生生物保全に係る要監視項目(6項目)については、指針値の超過はみられなかった(表17-3、図15)。

- 要監視項目について

平成5年1月の中央公害対策審議会答申(水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準の項目追加等について)を受け、「人の健康の保護に関連する物質ではあるが、公共用水域等における検出状況等からみて、直ちに環境基準とはせず、引き続き知見の集積に努めるべき物質」として、環境庁が平成5年3月に設定したものである。

4. まとめ

健康項目については、これまで水質汚濁防止法による工場・事業場に対する排水規制の強化等により、全国的にほぼ環境基準を達成している状況である。

生活環境項目については、水質汚濁防止法に基づく排水規制や下水道等の排水処理施設の整備等が推進され、河川の有機汚濁(BOD)は90%以上の環境基準達成率を確保しているが、湖沼や海域の有機汚濁(COD)や、それと密接に関わる全窒素及び全燐による水質汚濁の改善には、なお努力が必要な状況にある。

表 1 令和 3 年度公共用水域における水質測定地点数及び検体数

	水±	或等		河川			湖沼			海域		全体				
涯	制定項目		水域数	地点数	検体数	水域数	地点数	検体数	水域数	地点数	検体数	水域数	地点数	検体数		
健	康項目		-	3,806	146,553	1	401	14,580	-	1,061	27,418	-	5,268	188,551		
生	活環境項目		6,160	4,518	283,995	660	481	52,189	852	2,020	121,919	7,672	7,019	458,103		
	BOD等7項目	全体	2,577	(9,800) 4,491	250.016	192	(1,302)	42 200	590	(3,792)	100,658	3,359	(14,894)	401 000		
	DUD守/坝日				258,016			43,208	- 590	2,022	-	3,339	6,987	401,882		
		AA	382	541	27,630	30	126	7,604	_	-	-					
		Α	1,301	2,361	129,936	144	296	31,922	260	1,332	65,358		\			
		В	526	912	56,008	18	52	3,682	213	443	22,567					
		С	271	503	31,872	-	-	-	117	247	12,733					
		D	73	140	10,013	-	-	-	-	-	-					
		Ε	24	34	2,557	-	-	-	-	-	-					
	全窒素及び全燐	全体	-	-	-	123	325	5,481	152	1,002	16,420	275	1,327	21,901		
		I	-	-	-	9	22	152	13	75	1,168					
		II	-	-	-	58	142	2,227	92	634	9,912					
		III	-	-	-	36	98	1,868	36	164	3,164					
		IV	-	-	-	16	49	880	11	129	2,176					
		٧	-	-	-	4	14	354	-	-	-					
	全亜鉛(水生生	物)	1,244	2,048	12,618	117	195	1,759	36	272	1,927	1,397	2,515	16,304		
			-	[3,473]	[18,573]	-	[309]	[2,984]	-	[924]	[4,141]					
	ノニルフェノール	,	1,198	1,660	6,494	114	155	861	37	248	1,394	1,349	2,063	8,749		
	(水生生物)		-	[2,543]	[9,221]	-	[225]	[1,307]	-	[569]	[2,243]					
	LAS		1,141	1,601	6,867	114	153	880	37	248	1,520	1,292	2,002	9,267		
	(水生生物)		-	[2,499]	[9,676]	-	[222]	[1,266]	-	[570]	[2,369]					
	± ====															
	底層DO						[174]	[1,790]		[760]	[5,649]		[934]	[7,439]		
トリ	トリハロメタン生成		-	429	1,996	-	65	255	-	-	-	-	494	2,251		

注:1) 生活環境項目の地点数合計の() 内の値は、のべ地点数(BOD等7項目の地点数と全窒素及び全燐の地点数、全亜鉛、ノニルフェノール、LAS(水生生物)の地点数の単純合計)である。

²⁾ 生活環境項目の全亜鉛、ノニルフェノール、LAS、底層DOの() 内の値は類型指定されていない水域も 含めた値を記載しており、生活環境項目の合計値には含まれていない。

健康項目の環境基準達成状況(非達成率) 表 2

				令	·和3年/	 芰				令	令和2年度			
	河][[湖	沼	海	域		全体			全体			
	a:超過 地点数	b:調査 地点数	a:超過 地点数	b:調査 地点数	a:超過 地点数	b:調査 地点数	a :超過 地点数	b:調査 地点数	a/b (%)	a:超過 地点数	b:調査 地点数	a/b (%)		
カト゛ミウム	3	2,975	0	249	0	779	3	4,003	0.07	3	4,073	0.07		
全シアン	0	2,665	0	222	0	671	0	3,558	0	0	3,654	0		
鉛	3	3,093	0	250	0	795	3	4,138	0.07	4	4,205	0.10		
六価クロム	0	2,718	0	226	0	733	0	3,677	0	0	3,801	0		
砒素	22	3,082	2	254	0	814	24	4,150	0.58	21	4,193	0.50		
総水銀	1	2,831	0	236	0	777	1	3,844	0.03	0	3,936	0		
アルキル水銀	0	525	0	60	0	168	0	753	0	0	730	0		
PCB	0	1,792	0	158	0	426	0	2,376	0	0	2,270	0		
シ゛クロロメタン	0	2,567	0	204	0	545	0	3,316	0	0	3,374	0		
四塩化炭素	0	2,544	0	204	0	528	0	3,276	0	0	3,325	0		
1,2-ジクロロエタン	1	2,558	0	202	0	555	1	3,315	0.03	1	3,382	0.03		
1,1-ジクロロエチレン	0	2,568	0	203	0	551	0	3,322	0	0	3,369	0		
シスー1,2ージクロロエチレン	0	2,586	0	203	0	543	0	3,332	0	0	3,354	0		
1,1,1-トリクロロエタン	0	2,588	0	209	0	543	0	3,340	0	0	3,384	0		
1,1,2-トリクロロエタン	0	2,587	0	203	0	544	0	3,334	0	0	3,354	0		
トリクロロエチレン	0	2,603	0	213	0	557	0	3,373	0	0	3,427	0		
テトラクロロエチレン	0	2,605	0	213	0	557	0	3,375	0	0	3,430	0		
1,3-ジクロロプロペン	0	2,593	0	207	0	531	0	3,331	0	0	3,331	0		
チウラム	0	2,530	0	203	0	518	0	3,251	0	0	3,275	0		
シマシ゛ン	0	2,559	0	204	0	526	0	3,289	0	0	3,261	0		
チオヘ゛ンカルフ゛	0	2,576	0	204	0	517	0	3,297	0	0	3,236	0		
ヘ゛ンセ゛ン	0	2,544	0	204	0	551	0	3,299	0	0	3,347	0		
セレン	0	2,556	0	196	0	554	0	3,306	0	0	3,368	0		
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	2	3,106	0	377	0	782	2	4,265	0.05	2	4,246	0.05		
ふっ素	15	2,591	1	223	0	0	16	2,814	0.57	17	2,840	0.60		
<i>1</i> 7 > ±	(25)	2,601	(2)	(224)	(0)	(26)	(27)	2,851		(26)	2,871			
ほう素	0 (64)	2,477 2,541	0 (3)	214 217	0 (0)	0 (21)	0 (67)	2,691 2,779	0	0 (75)	2,722 2,814	0		
1,4-ジオキサン	0	2,519	0	203	0	601	0	3,323	0	0	3,326	0		
合計	45 <47>	3,806	3 <3>	401	0 <0>	1,061	48 <50>	5,268	0.91	45 <48>	5,276	0.85		

注:1) 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素は、平成11年度から全国的に水質測定を開始している。

¹⁾ 卵酸性至素及び亜硝酸性至素、かつ素、はり素は、干成 1 千段から主国的に小貝測定を開始している。
2) ふっ素及びほう素の環境基準は、海域には適用されない。これら2項目に係る海域の測定地点数は、
() 内に参考までに記載したが、環境基準の評価からは除外し、合計欄にも含まれない。
また、河川及び湖沼においても、海水の影響により環境基準を超過した地点を除いた地点数を記載しているが、
下段() 内には、これらを含めた地点数を参考までに記載した。
3)合計欄の上段には重複のない地点数を記載しているが、下段⟨ >内には、同一地点において複数の項目が環境基準を超えた場合でも、それぞれの項目において超過地点数を1として集計した。延べ地点数を記載した。なお、
非透明を引きには、複数の項目をお潤しまれたの変質が入業と関いた環境とは、 非達成率の計算には、複数の項目で超過した地点の重複分を差し引いた超過地点数48により算出した。

表3-1 環境基準の達成状況(BOD又はCOD)

《河川》

類型	水均	或数	達成力	k域数	達成率(%)				
知 空 	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度			
AA	382	379	349	349	91.4	92.1			
А	1,301	1,295	1,216	1,214	93.5	93.7			
В	526	524	484	488	92.0	93.1			
С	271	272	254	253	93.7	93.0			
D	73	73	71	73	97.3	100.0			
Е	24	24	24	23	100	95.8			
合 計	2,577	2,567	2,398	2,400	93.1	93.5			

《湖沼》

類 型	水均	或数	達成才	K域数	達成率(%)			
知 空 	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度		
AA	30	30	6	6	20.0	20.0		
Α	144	141	93	86	64.6	61.0		
В	18	18	4	2	22.2	11.1		
С	0	0	0	0	0.0	0.0		
合 計	192	189	103	94	53.6	49.7		

《海域》

類 型	水均	或数	達成力	K域数	達成率(%)				
知 空 	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度			
А	260	258	170	174	65.4	67.4			
В	213	197	177	171	83.1	86.8			
С	117	115	117	115	100.0	100.0			
合 計	590	570	464	460	78.6	80.7			

《全体》

	水均	或数	達成力	k域数	達成率	陸(%)
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
合 計	3,359	3,326	2,965	2,954	88.3	88.8

注:1)河川はBOD、湖沼及び海域はCODである。

2) 令和3年度調査は、令和2年度までに類型指定がなされた水域のうち、有効な測定結果が得られた水域について取りまとめたものである。

表3-2 広域的な閉鎖性海域における環境基準の達成状況 (COD)

類型		水均	或数	達成力	k域数	達成率	 (%)
類型		令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
	Α	2	2	1	0	50.0	0.0
東京湾	В	8	8	3	3	37.5	37.5
X 尔 / / / / / / / / / / / / / / / / / /	С	9	9	9	9	100.0	100.0
	合計	19	19	13	12	68.4	63.2
	Α	4	4	0	0	0.0	0.0
伊勢湾	В	6	6	3	4	50.0	66.7
(三河湾含む)	С	6	6	6	6	100.0	100.0
	合計	16	16	9	10	56.3	62.5
	Α	3	3	0	0	0.0	0.0
】 大阪湾	В	2	2	1	1	50.0	50.0
八 次/弓	С	7	7	7	7	100.0	100.0
	合計	12	12	8	8	66.7	66.7
	Α	51	51	20	24	39.2	47.1
瀬戸内海	В	55	55	41	48	74.5	87.3
(大阪湾除く)	С	42	42	42	42	100.0	100.0
	合計	148	148	103	114	69.6	77.0
	Α	54	55	20	24	37.0	43.6
瀬戸内海	В	57	56	42	49	73.7	87.5
(大阪湾含む)	С	49	49	49	49	100.0	100.0
	合計	160	160	111	122	69.4	76.3
	Α	1	1	0	0	0.0	0.0
有明海	В	5	5	4	4	80.0	80.08
日奶海	С	9	9	9	9	100.0	100.0
	合計	15	15	13	13	86.7	86.7
	Α	4	4	2	0	50.0	0.0
八代海	В	8	8	7	7	87.5	87.5
/\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	С	2	2	2	2	100.0	100.0
	合計	14	14	11	9	78.6	64.3

表4 環境基準達成率の推移(BOD又はCOD)

	年 度	昭和															平成								
水 域		49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9
河	Л	51.3	57.1	57.6	58.5	59.5	65.0	67.2	63.3	65.3	65.9	63.4	67.7	68.6	68.3	73.3	73.8	73.6	75.4	75.4	77.3	67.9	72.3	73.6	80.9
湖	沼	41.9	38.6	40.7	35.2	37.6	41.8	41.6	42.7	41.7	40.8	42.7	41.2	40.0	43.1	44.2	46.3	44.2	42.3	44.6	46.1	40.6	39.5	42.0	41.0
海	域	70.7	72.4	76.4	76.9	75.3	78.2	79.8	81.6	81.3	79.8	81.3	80.0	81.2	82.6	82.7	82.4	77.6	80.2	80.9	79.5	79.2	78.6	81.1	74.9
東	京 湾	44	44	67	61	61	61	61	61	61	61	61	61	63	63	63	63	63	63	74	63	63	63	63	63
仴	野 勢 湾	47	53	47	47	53	53	53	59	41	53	47	47	59	47	65	53	59	59	53	65	47	56	56	44
ΙĐ	下 阪 湾	67	67	67	67	67	67	67	75	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67
涑	頁戸内海 *	-	1	1	-	1	1	-	81	83	83	81	81	79	81	81	79	75	79	79	73	77	75	79	75
涑	頁戶内海	67	69	72	73	75	76	72	81	81	81	81	81	78	80	81	78	75	78	78	72	76	75	78	75
1	明海	88	81	88	81	94	88	88	94	94	94	94	94	94	94	88	94	94	94	88	94	94	93	93	93
7	し 代 海	75	100	86	93	93	93	79	86	93	93	100	93	100	86	93	93	100	100	100	100	100	100	100	86
全	体	54.9	59.6	60.6	61.2	61.7	66.7	68.7	66.0	67.5	67.7	66.1	69.0	69.9	70.1	73.9	74.3	73.1	75.0	75.2	76.5	68.9	72.1	73.7	78.1
水	域 数	1,927	2,394	2,586	2,769	2,814	2,866	2,913	2,935	2,982	3,009	3,044	3,052	3,061	3,070	3,083	3,092	3,103	3,123	3,149	3,147	3,170	3,181	3,231	3,244
	年 度	平成																					令和		
水 域		10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3
河	Л	81.0	81.5	82.4	81.5	85.1	87.4	89.8	87.2	91.2	90.0	92.3	92.3	92.5	93.0	93.1	92.0	93.9	95.8	95.2	94.0	94.6	94.1	93.5	93.1
湖	沼	40.9	45.1	42.3	45.8	43.8	55.2	50.9	53.4	55.6	50.3	53.0	50.0	53.2	53.7	55.3	55.1	55.6	58.7	56.7	53.2	54.3	50.0	49.7	53.6
海	域	73.6	74.5	75.3	79.3	76.9	76.2	75.5	76.0	74.5	78.7	76.4	79.2	78.3	78.4	79.8	77.3	79.1	81.1	79.8	78.6	79.2	80.5	80.7	78.6
耳	京 湾	63	63	63	68	68	68	63	63	68	63	74	68	63	68	63	63	63	63	63	63	63	68	63	68
但	中勢 湾	44	50	56	56	44	50	50	50	44	56	56	56	56	56	56	56	50	69	63	44	50	63	63	56
J	で 阪湾	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	67	75	75	67	67	67	67	67
涑	頁戸内海 *	75	75	77	75	69	70	67	74	71	78	72	77	81	79	79	77	78	77	74	74	72	77	77	70
涑	頁 内海	76	75	76	74	69	70	67	74	70	77	72	77	80	78	78	77	77	77	74	74	72	76	76	69
 	明 海	80	93	87	93	87	93	80	87	87	80	93	93	87	80	87	87	93	93	93	93	93	80	87	87
1	し代 海	79	79	43	86	86	86	71	64	64	86	79	86	79	64	86	79	86	86	93	79	93	79	64	79
全	体	77.9	78.7	79.4	79.5	81.7	83.8	85.2	83.4	86.3	85.8	87.4	87.6	87.8	88.2	88.6	87.3	89.1	91.1	90.3	89.0	89.6	89.2	88.8	88.3
	PT																								

- 注: 1) 河川はBOD、湖沼及び海域はCODである。
 - 2)達成率(%) = (達成水域数/類型指定水域数)×100 3)伊勢湾には、三河湾を含む。 4)瀬戸内海は、上段が大阪湾を除く、下段が大阪湾を含む。

図1-1 環境基準達成率の推移(BOD又はCOD)

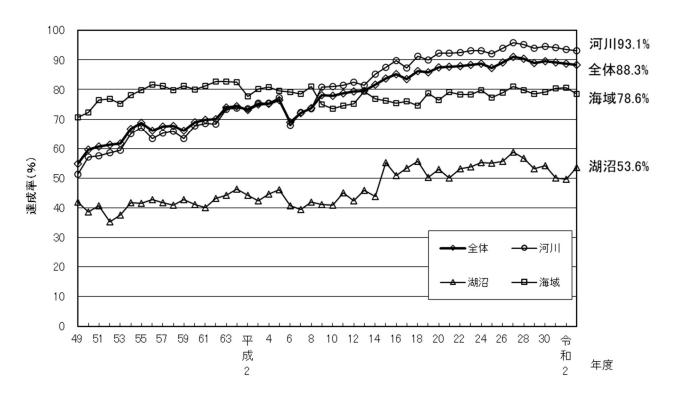


図1-2 広域的な閉鎖性海域における環境基準達成率の推移(COD)

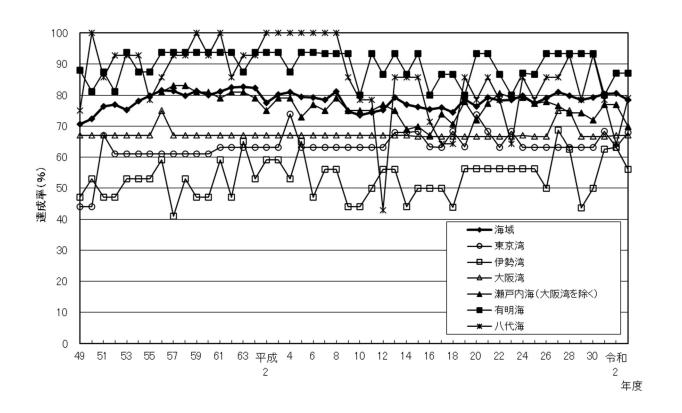


表5 水域群別・類型別水質の推移(BOD又はCOD年間平均値)

昭和 平成 年度 類型 54 56 58 59 60 元 河川 全体 3.0 3.2 3.0 3.0 3.3 3.0 3.0 2.6 2.5 2.5 2.3 2.3 2.2 2.7 2.4 2.3 1.9 3.3 3.0 1.9 1.9 0.9 8.0 0.7 0.7 1.6 1.5 1.7 1.5 1.5 1.7 1.6 1.6 1.6 1.4 1.4 1.4 1.3 1.4 1.3 1.5 1.4 1.3 1.2 1.2 1.2 2.6 В 3 1 29 3 1 29 29 3.1 29 29 29 27 2.6 2.5 2.4 26 23 29 2.7 2.1 2 1 22 С 5.9 5.8 5.8 6.3 5.9 6.0 5.9 5.0 4.8 4.6 4.2 5.1 4.6 4.3 3.7 3.5 3.6 5.6 6.0 4.3 4.1 7.4 7.6 7.7 7.3 7.8 6.9 7.2 7.1 6.2 5.1 5.3 5.2 6.5 5.8 5.2 4.7 4.7 4.5 14 12 8.9 8.0 7.6 7.9 6.0 湖沼 4.2 全体 3.9 3.8 3.8 3.7 3.8 3.6 3.7 3.8 3.7 3.4 3.6 3.5 3.8 3.7 3.7 3.7 3.7 3.6 3.6 3.6 1.5 1.6 1.6 1.5 1.5 1.6 1.6 1.6 1.6 1.7 1.8 1.7 1.8 1.7 1.7 1.7 1.7 1.8 1.8 1.6 1.6 3.7 3.6 3.5 8.2 7.8 7.7 7.0 7.1 7.3 7.2 7.4 7.3 6.4 6.6 6.7 6.6 7.0 7.1 7.1 7.3 6.8 6.8 6.0 海域 全体 1.7 1.7 1.7 1.7 1.7 1.7 1.7 1.6 1.7 1.7 1.7 1.7 1.7 1.7 1.8 1.8 1.9 1.9 1.9 1.7 1.7 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.4 1.5 1.5 1.5 1.5 1.6 1.7 1.7 В 2.0 2.0 1.9 1.9 1.9 2.0 2.0 1.9 1.9 1.9 1.9 2.0 1.9 1.9 1.9 2.0 1.9 1.9 2.0 2.1 2.1

#∓ Ⅲ	年度	平成	10		15	10	17	10	10	00	0.1	00	00	0.4	0.5	00	0.7	00	00	00	令和		
類型	$\overline{}$	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3
河川	全体	1.8	1.8	1.7	1.6	1.5	1.6	1.4	1.5	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.3	1.2	1.1	1.1	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2
1	AA	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.7
1	Α	1.2	1.2	1.1	1.1	1.0	1.1	1.0	1.0	1.0	1.0	0.9	0.9	1.0	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9
1	В	2.1	2.1	2.0	1.9	1.7	1.9	1.7	1.7	1.5	1.6	1.5	1.6	1.5	1.5	1.4	1.3	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4
1	С	3.5	3.4	3.2	2.9	2.8	2.9	2.6	2.8	2.4	2.3	2.3	2.4	2.3	2.3	2.1	2.0	2.0	2.1	2.1	2.0	2.1	2.1
1	D	4.4	4.5	4.4	4.3	4.1	4.4	4.1	4.1	3.5	3.3	3.4	3.3	3.2	3.3	3.1	2.7	2.8	3.0	3.0	3.0	2.7	3.0
	E	5.6	5.7	5.5	4.8	4.7	4.9	4.6	4.3	4.0	3.6	3.8	3.2	3.4	3.6	3.4	3.2	3.3	4.1	4.1	4.0	3.9	3.5
湖沼	全体	3.6	3.5	3.5	3.2	3.3	3.3	3.2	3.3	3.3	3.4	3.4	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	3.2	3.3	3.3	3.4	3.4
1	AA	1.8	1.8	1.9	1.8	1.9	1.9	1.7	1.8	1.8	1.9	2.0	1.6	1.8	1.8	1.8	1.8	1.9	1.9	1.8	1.8	1.9	1.9
	Α	3.5	3.5	3.4	3.1	3.3	3.2	3.2	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.2	3.1	3.0	3.1	3.1	3.1	3.2	3.2	3.3
1	В	7.0	6.4	6.3	6.3	6.0	6.1	5.9	6.1	6.1	6.1	6.1	6.4	6.2	6.0	5.7	5.8	5.6	5.8	6.1	5.9	6.2	6.0
	С	_	_	_	_	_	-	_	_	_	-	-	_	_	_	-	-	_	_	_	-	-	-
海域	全体	1.9	1.8	1.8	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	1.9	1.9	1.9	1.8	1.9	1.8	1.8	1.8	1.9	1.8	1.8	1.9
	Α	1.6	1.6	1.6	1.7	1.7	1.6	1.7	1.6	1.7	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	1.7	1.6	1.6	1.6
	В	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	2.1	2.1	2.1	2.0	2.1
	С	2.9	2.7	2.7	2.8	2.7	2.8	2.8	2.7	2.7	2.6	2.7	2.9	2.6	2.6	2.6	2.6	2.5	2.6	2.6	2.7	2.6	2.7

注:河川はBOD、湖沼及び海域はCODの環境基準点における年間平均値を用いて算出したものである。

図2-1 水域群別水質の推移(BOD又はCOD年間平均値)

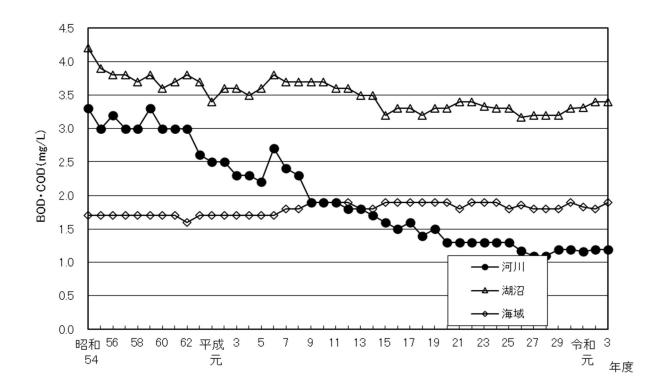


図2-2 河川における類型別水質の推移(BOD年間平均値)

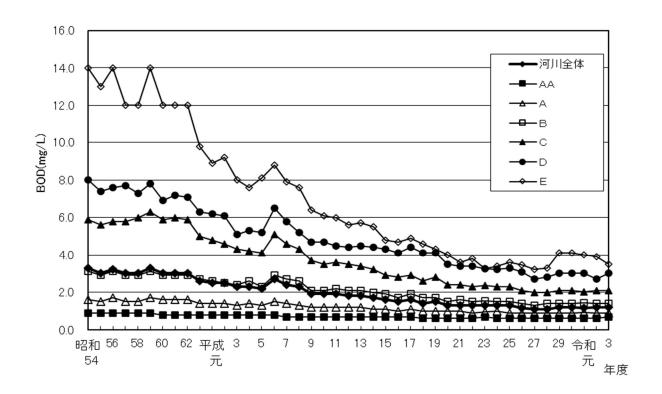


図2-3 湖沼における類型別水質の推移(COD年間平均値)

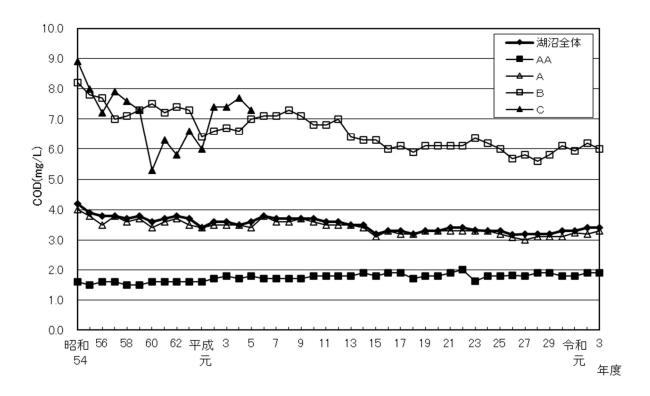


図2-4 海域における類型別水質の推移(COD年間平均値)

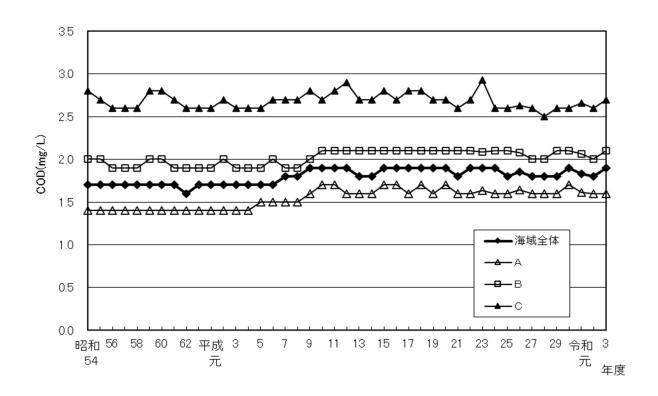
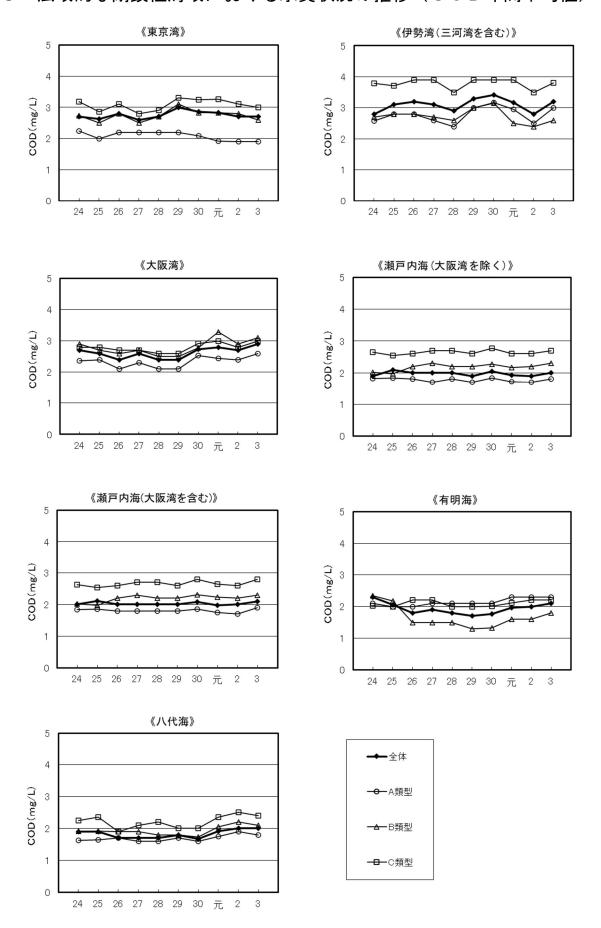


表6 広域的な閉鎖性海域における水質状況の推移(COD年間平均値)

		年 度	平成 24	25	26	27	28	29	30	令和	2	3	最近10 年間の
			24	20	26	21	20	29	30	元	2	3	平均値
	平均値	(mg/L)	2. 7	2.6	2. 8	2. 6	2. 7	3. 0	2. 9	2. 8	2.7	2.7	
東		A 類 型	2. 3	2.0	2. 2	2. 2	2. 2	2. 2	2. 1	1.9	1.9	1.9	
果		B 類 型	2. 7	2.5	2. 8	2. 5	2. 7	3. 1	2. 8	2.8	2.8	2. 6	
京		C 類 型	3. 2	2.9	3. 1	2. 8	2. 9	3. 3	3. 2	3. 3	3.1	3. 0	2. 8
湾		準点総数①	49	49	49	49	49	49	49	49	49	49	mg/L
,-3	基準値を 環境基準		29	29	29	33	26	25	28	33	29	30	
	2/1	(%)	59	59	59	67	53	51	57	67	59	61	
	平均値	(mg/L)	2. 8	3.1	3. 2	3. 1	2. 9	3. 3	3. 4	3. 2	2.8	3. 2	
伊三		A 類 型	2. 6	2.8	2. 8	2. 6	2. 4	3. 0	3. 2	3. 0	2.5	3. 0	
河熱湾		B 類 型	2. 7	2.8	2. 8	2.7	2. 6	3.0	3. 2	2.5	2.4	2.6	
勢を	-= : :	C 類 型	3. 8	3.7	3. 9	3. 9	3. 5	3. 9	3. 9	3. 9	3.5	3. 8	3.1 mg/L
含	環境基準値を 基準値を	準点総数③ -満たす	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	IIIg/L
湾 む	環境基準	点数 ④	17	19	15	19	18	13	13	18	18	17	
		(%)	53	59	47	59	56	41	41	56	56	53	
	平均値	(mg/L)	2. 7	2.6	2. 4	2. 6	2. 4	2.4	2. 7	2.8	2.7	2.9	
大		A 類 型	2. 4	2.4	2. 1	2.3	2. 1	2.1	2. 5	2.4	2.4	2.6	
		B類型	2. 9	2.7	2. 6	2.7	2. 5	2.5	2. 8	3. 3	2.9	3. 1	0.6
阪	恒 棒甘:	C 類型	2. 8	2.8	2. 7	2.7	2. 6	2. 6	2. 9	3. 0	2.8	3. 0	2.6 mg/L
湾	環 現 基 準 値 を	準点総数⑤ 満たす				28	28						IIIS/ L
	環境基準	点数 ⑥	15	17	18	19	19	18	16	18	16	15	
_	6/5		54	61	64	68	68	64	57	64	57	54	
海へ	平均値	(mg/L)	1. 9	2.1	2. 0	2.0	2. 0	1.9	2. 0	1.9	1.9	2.0	
瀬へ大阪		A 類型	1. 8	1.8	1. 8	1.7	1. 8	1.7	1. 8	1.7	1.7	1.8	
戸際湾		B 類 型 C 類 型	2. 0 2. 7	2.0	2. 2	2. 3	2. 2	2. 2 2. 6	2. 3	2. 2	2.2	2.3	0.0
内を	福倍其 :	準点総数⑦	424	424	424	424	418	418	416	416	416	418	2.0 mg/L
海(海(基準値を 環境基準	満たす	334	325	332	308	283	320	282	318	311	276	-
/H C	8/7)	(%)	79	77	78	73	68	77	68	76	75	66	
	平均値	(mg/L)	2. 0	2.1	2. 0	2. 0	2. 0	2.0	2. 1	2. 0	2.0	2. 1	
瀬へ		A 類 型	1. 8	1.9	1. 8	1.8	1. 8	1.8	1. 9	1.7	1.7	1.9	
一阪		B 類 型	2. 0	2.0	2. 2	2. 3	2. 2	2. 2	2. 3	2. 2	2.2	2. 3	
厂湾上を		C 類 型	2. 6	2.5	2. 6	2. 7	2. 7	2. 6	2. 8	2. 6	2.6	2. 8	2. 0
M _술		準点総数⑨	452	452	452	452	446	446	444	444	444	446	mg/L
海む	基準値を 環境基準	-満たす ^೬ 点数 ⑪	349	342	350	327	302	338	298	336	327	291	
	10/9	(%)	77	76	77	72	68	76	67	76	74	65	
	平均値	(mg/L)	2. 3	2.1	1. 8	1.9	1. 8	1.7	1. 8	2. 0	2.0	2. 1	
有		A 類 型	†	2.0	2. 0	2. 1	2. 1	2. 1	2. 1	2. 3	2.3	2. 3	
		B 類 型	l	2.2	1. 5	1.5	1. 5	1.3	1. 3	1.6	1.6	1.8	
明		C 類 型	2. 0	2.0	2. 2	2. 2	2. 0	2. 0	2. 0	2. 1	2.2	2. 2	1.9
海	環境基準値を 基準値を	準点総数①	34	34	34	34	34	34	34	34	34	34	mg/L
		点数 ⑫	19	26	28	27	27	29	27	24	25	25	
	12/11		56	76	82	79	79	85	79	71	74	74	
	平均値	(mg/L)	1. 9	1.9	1. 7	1.7	1. 7	1.8	1. 7	1.9	2.0	2.0	
八		A 類型	1. 6	1.7	1. 7	1.6	1. 6	1.7	1. 6	1.8	1.9	1.8	
		B類型	1. 9	1.9	1. 9	1.9	1. 8	1.8	1. 7	2.1	2.2	2.1	
代	语 佐 甘 :	C 類 型 準点総数①	2. 3	2.4	1. 9	2. 1	2. 2	2. 0	2. 0	2. 4	2.5	2. 4	1.8 mg/L
海	環 児 基 準 値 を												8/ L
	環境基準	点数 19	27	23	27	27	28	26	28	23	20	25	
	B /B	(%)	93	79	93	93	97	90	97	79	69	86	

図3 広域的な閉鎖性海域における水質状況の推移(COD年間平均値)



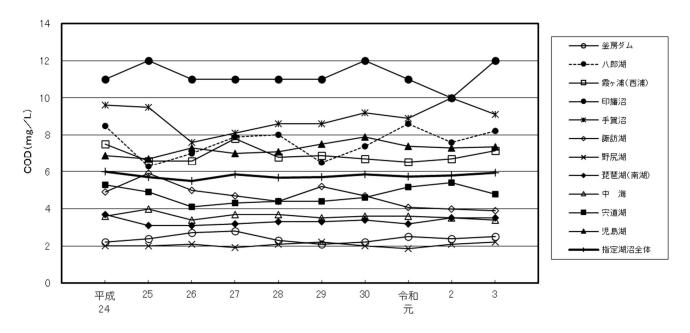
指定湖沼の水質状況の推移 (COD) 表 7

												(単·	位 mg/L)
/ 湖 沼	年度	類型	地点数	平成 24	25	26	27	28	29	30	令和 元	2	3
釜房	ダム	АА	1	2. 4 2. 2	2. 5 2. 4	2. 9 2. 7	2. 7 2. 8	2. 8 2. 3	2. 3 2. 1	2. 3 2. 2	3. 0 2. 5	2. 7 2. 4	2. 8 2. 5
八郎	胡	Α	3	12 8. 5	9. 4 6. 3	9. 8 7. 0	11 7. 9	10 8. 0	8. 9 6. 5	10 7. 4	14 8. 6	10 7. 6	10 8. 2
霞	(西浦)	Α	4	8. 3 7. 5	7. 5 6. 6	7. 9 6. 6	8. 6 7. 8	7. 8 6. 8	7. 6 6. 9	7. 6 6. 7	7. 3 6. 5	7. 4 6. 7	7. 9 7. 2
ケ	(北浦)	Α	2	9. 2 8. 3	8. 5 7. 3	9. 6 7. 5	10 8. 9	8. 6 7. 8	9. 2 8. 4	9.3 8.4	9. 3 7. 9	9. 5 8. 7	9. 9 9. 0
浦	(常陸利根川)	Α	2	8. 3 8. 0	7. 2 6. 7	7. 4 7. 3	9. 0 8. 3	7. 6 7. 2	7. 7 7. 5	7. 9 7. 6	7. 6 7. 1	7. 5 7. 2	8. 1 7. 5
印旛	沼	Α	1	12 11	14 12	11 11	14 11	12 11	13 11	15 12	14 11	12 10	13 12
手賀	沼	В	1	11 9. 6	10 9. 5	8. 4 7. 6	9. 3 8. 1	10 8. 6	9. 7 8. 6	10 9. 2	10 8. 9	11 10	10 9. 1
諏訪	湖	Α	3	6. 7 4. 9	7. 5 5. 9	7. 5 5. 0	6. 4 4. 7	5. 6 4. 4	6. 4 5. 2	5. 0 4. 7	4. 9 4. 1	5. 3 4. 0	5. 5 3. 9
野尻	湖	АА	2	2. 3 2. 0	2. 4 2. 0	2. 3 2. 1	2. 2 1. 9	2. 3 2. 1	2. 5 2. 2	2. 1 2. 0	1. 9 1. 9	2. 4 2. 1	2. 5 2. 2
琵琶	(北湖)	АА	4	2. 8 2. 6	2. 6 2. 4	2. 9 2. 4	2. 8 2. 5	2. 9 2. 6	2. 9 2. 6	2. 6 2. 4	2. 9 2. 5	2. 8 2. 6	2. 8 2. 5
湖	(南湖)	АА	4	5. 3 3. 7	4. 4 3. 1	4. 3 3. 1	4. 6 3. 2	4. 3 3. 3	4. 4 3. 3	4. 2 3. 4	4. 1 3. 2	5. 3 3. 5	5. 2 3. 5
中	海	Α	12	5. 4 3. 6	5. 6 4. 0	5. 0 3. 4	5. 2 3. 7	4. 9 3. 7	4. 9 3. 5	4. 4 3. 6	4. 6 3. 6	4. 4 3. 5	4. 9 3. 4
宍道:	湖	Α	5	6. 5 5. 3	5. 7 4. 9	4. 9 4. 1	4. 7 4. 3	5. 0 4. 4	4. 9 4. 4	5. 3 4. 6	5. 8 5. 2	6. 5 5. 4	5. 5 4. 8
児島	湖	В	2	7. 7 6. 9	7. 4 6. 7	7. 6 7. 3	7. 2 7. 0	8. 0 7. 1	7.8 7.5	8. 8 7. 9	7. 7 7. 4	8. 1 7. 3	8. 2 7. 4
指定	湖沼全体		46	6.0	5. 7	5. 5	5. 9	5. 7	5. 7	5. 9	5. 7	5.8	5. 9

- 注: 1) 上段はCOD75%値、下段はCOD年間平均値である。 2) 75%値は各環境基準点の75%値のうちの最高値、年間平均値は各環境基準点の年間平均値の全地点平均値を記載した。 3) 指定湖沼全体の平均値は、指定湖沼毎の平均値を平均化して求めた。

 - 4) 地点数は、令和3年度の各湖沼における環境基準点の測定地点数を記載した。

指定湖沼の水質状況の推移(COD年間平均値) 図 4



湖沼における全窒素及び全燐の環境基準達成状況 表 8 一 1

	類	型指定	定水域	数		達成ス	k域数			į	達成率	(%)		
類 型	令和3	3年度	令和2	2年度	令和(3年度	令和2	2年度	令和	13年	度	令:	和 2 年	度
	全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素 ・全燐	全窒素	全燐	全窒素 ・全燐
I	0	9	0	9	0	8	0	8	_	88.9	88.9	-	88.9	88.9
П	10	58	10	58	0	35	1	34	0.0	60.3	56.9	10.0	58.6	58.6
Ш	14	36	14	36	4	22	5	21	28.6	61.1	58.3	35.7	58.3	58.3
IV	14	16	14	16	3	3	3	3	21.4	18.8	12.5	21.4	18.8	18.8
V	4	4	4	4	1	1	1	1	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0
計	42	123	42	123	8	69	10	67	19.0	56.1	52.8	23.8	54.5	52.8

- 注:1) 全窒素・全燐の達成率は、以下の考え方で算出している。
 - ① 全窒素及び全燐の環境基準が適用される水域については、全窒素、全燐ともに環境基準を満足している 場合に達成水域としている。
 - ② 全燐のみ環境基準が適用される水域については、全燐が環境基準を満足している場合に達成水域としてい
 - 2) 湖沼については、全窒素のみ環境基準を適用する水域はない。

表8-2 湖沼における全窒素及び全燐の環境基準達成率の推移

	年 度	昭和					平成		-											
項目	— + k	μ <u>α</u> τμ 59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	類型指定水域数	3	7	15	17	21	22	22	22	22	22	23	23	24	25	27	27	28	32	32
全窒素	達成水域数	0	1	2	2	1	3	3	1	1	1	1	1	3	3	3	2	2	2	3
	達成率(%)	0.0	14.3	13.3	11.8	4.8	13.6	13.6	4.5	4.5	4.5	4.3	4.3	12.5	12.0	11.1	7.4	7.1	6.3	9.4
	類型指定水域数	3	17	31	37	42	45	47	48	48	48	49	50	51	54	60	64	67	79	81
全燐	達成水域数	0	9	17	16	16	17	24	17	23	19	23	24	27	25	25	30	31	35	34
	達成率(%)	0.0	52.9	54.8	43.2	38.1	37.8	51.1	35.4	47.9	39.6	46.9	48.0	52.9	46.3	41.7	46.9	46.3	44.3	42.0
	類型指定水域数	3	17	31	37	42	45	47	48	48	48	49	50	51	54	60	64	67	79	81
全窒素·全燐	達成水域数	0	8	15	15	13	16	20	14	18	15	20	18	24	23	23	27	27	30	28
	達成率(%)	0.0	47.1	48.4	40.5	31.0	35.6	42.6	29.2	37.5	31.3	40.8	36.0	47.1	42.6	38.3	42.2	40.3	38.0	34.6
	年 度	₩.+							$\overline{}$									Δín	$\overline{}$	
項目	+ 及	平成 15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和 元	2	3
	類型指定水域数	32	35	35	35	35	37	39	38	39	39	39	39	39	40	41	42		42	42
全窒素	NOTE AND ADDRESS OF THE PARTY.			00	00		07	00	30	39	39	33	00	00	70	41	42	42	42	74
エエボ	達成水域数	2	3	4	3	4	3	6	5	5	5	5	6	5	5	6	7	42 9	9	8
工主示	達成水域致達成率(%)	6.3	3 8.6														7			
工业示		_	_	4	3	4	3	6	5	5	5	5	6	5	5	6	7	9	9	8
全燐	達成率(%)	6.3	8.6	11.4	3 8.6	11.4	3 8.1	6 15.4	5 13.2	5 12.8	5 12.8	5 12.8	6 15.4	5 12.8	5 12.5	6	7	9 21.4	9 23.8	19.0
	達成率(%) 類型指定水域数	6.3	8.6 98	4 11.4 103	3 8.6 109	4 11.4 110	3 8.1 112	6 15.4 115	5 13.2 117	5 12.8 119	5 12.8 119	5 12.8 119	6 15.4 121	5 12.8 121	5 12.5 121	6 14.6 121	7 16.7 121	9 21.4 120	9 23.8 122	19.0 123
	達成率(%) 類型指定水域数 達成水域数	6.3 93 47	8.6 98 50	4 11.4 103 54	3 8.6 109 57	4 11.4 110 57	3 8.1 112 64	6 15.4 115 67	5 13.2 117 62	5 12.8 119 61	5 12.8 119 65	5 12.8 119 62	6 15.4 121 64	5 12.8 121 66	5 12.5 121 64	6 14.6 121 62	7 16.7 121 62	9 21.4 120 61	9 23.8 122 67	8 19.0 123 69
	達成率(%) 類型指定水域数 達成水域数 達成率(%)	6.3 93 47 50.5	8.6 98 50 51.0	4 11.4 103 54 52.4	3 8.6 109 57 52.3	4 11.4 110 57 51.8	3 8.1 112 64 57.1	6 15.4 115 67 58.3	5 13.2 117 62 53.0	5 12.8 119 61 51.3	5 12.8 119 65 54.6	5 12.8 119 62 52.1	6 15.4 121 64 52.9	5 12.8 121 66 54.5	5 12.5 121 64 52.9	6 14.6 121 62 51.2	7 16.7 121 62 51.2	9 21.4 120 61 50.8	9 23.8 122 67 54.5	8 19.0 123 69 56.1

- 注:1)「全窒素」は、全窒素について環境基準を満足している水域を達成水域とした。 2)「全燐」は、全燐について環境基準を満足している水域を達成水域とした。 3)「全窒素・全燐」の環境基準の達成について

 - 3) 「全窒素・全済」の環境基準が適用される水域について ① 全窒素及び全燐の環境基準が適用される水域については、全窒素、全燐ともに環境基準を満足している場合に達成水域としている。 ② 全燐のみ環境基準が適用される水域については、全燐が環境基準を満足している場合に達成水域としている。 4) 湖沼については、全窒素のみ環境基準を適用する水域はない。 5) 湖沼の全窒素及び全燐は、昭和59年度から測定が開始された。

図5 湖沼における全窒素及び全燐の環境基準達成率の推移

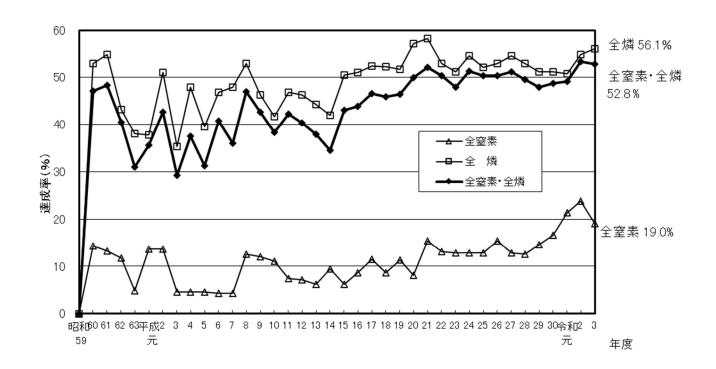


表 9 湖沼における全窒素及び全燐の類型別の濃度推移

																				(単位:r	mg∕L)
	_	年 度	昭和					平成													
類型			59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
湖沼	全窒素	全体	2. 5	0.67	0.66	0.65	0.69	0.62	0.60	0.68	0.67	0.68	0.60	0.62	0.61	0.60	0.63	0.59	0.66	0.62	0.57
		I	_	0.13	0.18	0.16	0. 17	0.19	0.17	0.19	0.17	0.19	0.17	0.17	0.14	0.15	0. 17	0.17	0. 21	0. 21	0.19
		П	_	0. 22	0. 25	0. 25	0. 26	0. 25	0. 22	0. 24	0. 23	0. 24	0. 20	0. 25	0. 25	0. 27	0.31	0.33	0.36	0.39	0.35
		Ш	2.3	1. 2	0.71	0.68	0.71	0.69	0.67	0.78	0.66	0.68	0.63	0.61	0.61	0.63	0.66	0.63	0.66	0.64	0. 61
		IV	1.1	1.1	1.0	0. 98	0.89	0.83	0.82	0.91	1.1	1.1	0.87	0.90	0.93	0.92	0. 95	0.89	1. 10	1.01	0.9
		V	4. 7	3.5	3.6	2. 5	2. 5	2. 0	2. 0	2. 5	2. 3	2. 1	2. 0	2. 3	2. 0	1.8	2. 0	1.7	1.6	1.6	1.4
	全 燐	全体	0. 25	0.065	0.056	0.054	0.049	0.046		0.047	0.045	0.057	0.050		0.051	0.049	0.048	0.043	0.045	0.041	0. 038
		I	_	0.004	0.004	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.004	0.005	0.004		0.004	0.004	0.007	0.004	0.004	0.005	0.006
		П	_	0.009	0.008	0.008		0.009		0.012	0.010	0.010			0.008	0.009	0. 011	0.011	0. 011		0.011
		Ш	0.14	0. 054	0.053	0.054	0.050			0.047	0.050	0.056			0.060	0.062	0.060	0.055			0. 050
		IV	0.098	0.083	0.11	0.097			0.064		0.062	0.11			0.074	0.071	0.072		0.074		0. 065
		V	0.53	0. 48	0.45	0. 26	0. 23	0. 20	0. 21	0. 22	0. 20	0.18	0. 21	0. 21	0. 21	0.19	0. 18	0. 17	0. 15	0. 15	0.14
			- -														_		A 7-		
NOT THE		年 度	平成																令和 元	_	_
類型	全窒素	__	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	π.	2	3
湖沼			0.0	0.04						0 61	0 61	0.0			O EC	0 50	0 50	0 50	-	0 50	O E O
	土主糸	全体	0.6	0.64	0.60	0.60	0.59	0.59	0.59	0.61	0.61	0.62	0.63	0. 58	0.56	0. 58	0.59	0.53	0. 54	0.53	0. 52
	土主糸	I	0. 2	0. 20	0.19	0. 21	0. 20	0.19	0.19	0.18	0. 21	0. 20	0.18	0.19	0.19	0. 20	0. 20	0.18	0. 54	0.17	0.16
	土至糸	I	0. 2 0. 3	0. 20 0. 38	0. 19 0. 39	0. 21 0. 40	0. 20 0. 39	0. 19 0. 37	0. 19 0. 36	0. 18 0. 36	0. 21 0. 40	0. 20 0. 50	0. 18 0. 36	0. 19 0. 35	0. 19 0. 35	0. 20 0. 37	0. 20 0. 35	0. 18 0. 33	0. 54 0. 17 0. 35	0. 17 0. 30	0. 16 0. 31
	土至糸	II I	0. 2 0. 3 0. 6	0. 20 0. 38 0. 7	0. 19 0. 39 0. 66	0. 21 0. 40 0. 64	0. 20 0. 39 0. 63	0. 19 0. 37 0. 66	0. 19 0. 36 0. 64	0. 18 0. 36 0. 69	0. 21 0. 40 0. 69	0. 20 0. 50 0. 75	0. 18 0. 36 0. 74	0. 19 0. 35 0. 66	0. 19 0. 35 0. 61	0. 20 0. 37 0. 62	0. 20 0. 35 0. 68	0. 18 0. 33 0. 61	0. 54 0. 17 0. 35 0. 69	0. 17 0. 30 0. 63	0. 16 0. 31 0. 57
	土並杀	II III VI	0. 2 0. 3 0. 6 1. 0	0. 20 0. 38 0. 7 1. 1	0. 19 0. 39 0. 66 1. 0	0. 21 0. 40 0. 64 1. 00	0. 20 0. 39 0. 63 0. 95	0. 19 0. 37 0. 66 0. 92	0. 19 0. 36 0. 64 0. 96	0. 18 0. 36 0. 69 0. 97	0. 21 0. 40 0. 69 0. 9	0. 20 0. 50 0. 75 1. 0	0. 18 0. 36 0. 74 1. 07	0. 19 0. 35 0. 66 0. 93	0. 19 0. 35 0. 61 0. 92	0. 20 0. 37 0. 62 0. 95	0. 20 0. 35 0. 68 0. 94	0. 18 0. 33 0. 61 0. 84	0. 54 0. 17 0. 35 0. 69 0. 96	0. 17 0. 30 0. 63 0. 83	0. 16 0. 31 0. 57 0. 89
		I II IV V	0. 2 0. 3 0. 6 1. 0 1. 4	0. 20 0. 38 0. 7 1. 1 1. 5	0. 19 0. 39 0. 66 1. 0 1. 4	0. 21 0. 40 0. 64 1. 00 1. 4	0. 20 0. 39 0. 63 0. 95 1. 3	0. 19 0. 37 0. 66 0. 92 1. 4	0. 19 0. 36 0. 64 0. 96 1. 2	0. 18 0. 36 0. 69 0. 97 1. 3	0. 21 0. 40 0. 69 0. 9 1. 3	0. 20 0. 50 0. 75 1. 0 1. 2	0. 18 0. 36 0. 74 1. 07 1. 3	0. 19 0. 35 0. 66 0. 93 1. 2	0. 19 0. 35 0. 61 0. 92 1. 3	0. 20 0. 37 0. 62 0. 95 1. 2	0. 20 0. 35 0. 68 0. 94 1. 2	0. 18 0. 33 0. 61 0. 84 1. 2	0. 54 0. 17 0. 35 0. 69 0. 96 1. 3	0. 17 0. 30 0. 63 0. 83 1. 2	0. 16 0. 31 0. 57 0. 89 1. 2
	全燐	II III VI	0. 2 0. 3 0. 6 1. 0 1. 4 0. 04	0. 20 0. 38 0. 7 1. 1 1. 5 0. 038	0. 19 0. 39 0. 66 1. 0 1. 4 0. 034	0. 21 0. 40 0. 64 1. 00 1. 4 0. 036	0. 20 0. 39 0. 63 0. 95 1. 3 0. 036	0. 19 0. 37 0. 66 0. 92 1. 4 0. 037	0. 19 0. 36 0. 64 0. 96 1. 2 0. 039	0. 18 0. 36 0. 69 0. 97 1. 3 0. 039	0. 21 0. 40 0. 69 0. 9 1. 3 0. 038	0. 20 0. 50 0. 75 1. 0 1. 2 0. 040	0. 18 0. 36 0. 74 1. 07 1. 3 0. 041	0. 19 0. 35 0. 66 0. 93 1. 2 0. 036	0. 19 0. 35 0. 61 0. 92 1. 3 0. 037	0. 20 0. 37 0. 62 0. 95 1. 2 0. 039	0. 20 0. 35 0. 68 0. 94 1. 2 0. 038	0. 18 0. 33 0. 61 0. 84 1. 2 0. 037	0. 54 0. 17 0. 35 0. 69 0. 96 1. 3 0. 032	0. 17 0. 30 0. 63 0. 83 1. 2 0. 041	0. 16 0. 31 0. 57 0. 89 1. 2 0. 039
		I II IV V 全体	0. 2 0. 3 0. 6 1. 0 1. 4 0. 04 0. 00	0. 20 0. 38 0. 7 1. 1 1. 5 0. 038 0. 004	0. 19 0. 39 0. 66 1. 0 1. 4 0. 034 0. 004	0. 21 0. 40 0. 64 1. 00 1. 4 0. 036 0. 004	0. 20 0. 39 0. 63 0. 95 1. 3 0. 036 0. 005	0. 19 0. 37 0. 66 0. 92 1. 4 0. 037 0. 004	0. 19 0. 36 0. 64 0. 96 1. 2 0. 039 0. 005	0. 18 0. 36 0. 69 0. 97 1. 3 0. 039 0. 004	0. 21 0. 40 0. 69 0. 9 1. 3 0. 038 0. 005	0. 20 0. 50 0. 75 1. 0 1. 2 0. 040 0. 005	0. 18 0. 36 0. 74 1. 07 1. 3 0. 041 0. 004	0. 19 0. 35 0. 66 0. 93 1. 2 0. 036 0. 005	0. 19 0. 35 0. 61 0. 92 1. 3 0. 037 0. 005	0. 20 0. 37 0. 62 0. 95 1. 2 0. 039 0. 004	0. 20 0. 35 0. 68 0. 94 1. 2 0. 038 0. 004	0. 18 0. 33 0. 61 0. 84 1. 2 0. 037 0. 005	0. 54 0. 17 0. 35 0. 69 0. 96 1. 3 0. 032 0. 006	0. 17 0. 30 0. 63 0. 83 1. 2 0. 041 0. 004	0. 16 0. 31 0. 57 0. 89 1. 2 0. 039 0. 004
		I Ⅲ Ⅳ V 全体 I Ⅱ	0. 2 0. 3 0. 6 1. 0 1. 4 0. 04 0. 00 0. 01	0. 20 0. 38 0. 7 1. 1 1. 5 0. 038 0. 004 0. 012	0. 19 0. 39 0. 66 1. 0 1. 4 0. 034 0. 004 0. 011	0. 21 0. 40 0. 64 1. 00 1. 4 0. 036 0. 004 0. 012	0. 20 0. 39 0. 63 0. 95 1. 3 0. 036 0. 005 0. 011	0. 19 0. 37 0. 66 0. 92 1. 4 0. 037 0. 004 0. 011	0. 19 0. 36 0. 64 0. 96 1. 2 0. 039 0. 005 0. 011	0. 18 0. 36 0. 69 0. 97 1. 3 0. 039 0. 004 0. 013	0. 21 0. 40 0. 69 0. 9 1. 3 0. 038 0. 005 0. 015	0. 20 0. 50 0. 75 1. 0 1. 2 0. 040 0. 005 0. 013	0. 18 0. 36 0. 74 1. 07 1. 3 0. 041 0. 004 0. 013	0. 19 0. 35 0. 66 0. 93 1. 2 0. 036 0. 005 0. 013	0. 19 0. 35 0. 61 0. 92 1. 3 0. 037 0. 005 0. 013	0. 20 0. 37 0. 62 0. 95 1. 2 0. 039 0. 004 0. 016	0. 20 0. 35 0. 68 0. 94 1. 2 0. 038 0. 004 0. 014	0. 18 0. 33 0. 61 0. 84 1. 2 0. 037 0. 005 0. 012	0.54 0.17 0.35 0.69 0.96 1.3 0.032 0.006 0.014	0. 17 0. 30 0. 63 0. 83 1. 2 0. 041 0. 004 0. 013	0. 16 0. 31 0. 57 0. 89 1. 2 0. 039 0. 004 0. 012
		I II IV V 全体 I II	0. 2 0. 3 0. 6 1. 0 1. 4 0. 04 0. 00 0. 01 0. 05	0. 20 0. 38 0. 7 1. 1 1. 5 0. 038 0. 004 0. 012 0. 047	0. 19 0. 39 0. 66 1. 0 1. 4 0. 034 0. 004 0. 011 0. 040	0. 21 0. 40 0. 64 1. 00 1. 4 0. 036 0. 004 0. 012 0. 042	0. 20 0. 39 0. 63 0. 95 1. 3 0. 036 0. 005 0. 011 0. 045	0. 19 0. 37 0. 66 0. 92 1. 4 0. 037 0. 004 0. 011 0. 047	0. 19 0. 36 0. 64 0. 96 1. 2 0. 039 0. 005 0. 011 0. 042	0. 18 0. 36 0. 69 0. 97 1. 3 0. 039 0. 004 0. 013 0. 045	0. 21 0. 40 0. 69 0. 9 1. 3 0. 038 0. 005 0. 015 0. 045	0. 20 0. 50 0. 75 1. 0 1. 2 0. 040 0. 005 0. 013 0. 050	0. 18 0. 36 0. 74 1. 07 1. 3 0. 041 0. 004 0. 013 0. 050	0. 19 0. 35 0. 66 0. 93 1. 2 0. 036 0. 005 0. 013 0. 043	0. 19 0. 35 0. 61 0. 92 1. 3 0. 037 0. 005 0. 013 0. 041	0. 20 0. 37 0. 62 0. 95 1. 2 0. 039 0. 004 0. 016 0. 043	0. 20 0. 35 0. 68 0. 94 1. 2 0. 038 0. 004 0. 014 0. 042	0. 18 0. 33 0. 61 0. 84 1. 2 0. 037 0. 005 0. 012 0. 044	0.54 0.17 0.35 0.69 0.96 1.3 0.032 0.006 0.014 0.039	0. 17 0. 30 0. 63 0. 83 1. 2 0. 041 0. 004 0. 013 0. 051	0. 16 0. 31 0. 57 0. 89 1. 2 0. 039 0. 004 0. 012 0. 046
		I Ⅲ Ⅳ V 全体 I Ⅱ	0. 2 0. 3 0. 6 1. 0 1. 4 0. 04 0. 00 0. 01	0. 20 0. 38 0. 7 1. 1 1. 5 0. 038 0. 004 0. 012	0. 19 0. 39 0. 66 1. 0 1. 4 0. 034 0. 004 0. 011	0. 21 0. 40 0. 64 1. 00 1. 4 0. 036 0. 004 0. 012	0. 20 0. 39 0. 63 0. 95 1. 3 0. 036 0. 005 0. 011 0. 045	0. 19 0. 37 0. 66 0. 92 1. 4 0. 037 0. 004 0. 011 0. 047	0. 19 0. 36 0. 64 0. 96 1. 2 0. 039 0. 005 0. 011 0. 042 0. 076	0. 18 0. 36 0. 69 0. 97 1. 3 0. 039 0. 004 0. 013 0. 045 0. 066	0. 21 0. 40 0. 69 0. 9 1. 3 0. 038 0. 005 0. 015 0. 045	0. 20 0. 50 0. 75 1. 0 1. 2 0. 040 0. 005 0. 013	0. 18 0. 36 0. 74 1. 07 1. 3 0. 041 0. 004 0. 013 0. 050	0. 19 0. 35 0. 66 0. 93 1. 2 0. 036 0. 005 0. 013 0. 043 0. 062	0. 19 0. 35 0. 61 0. 92 1. 3 0. 037 0. 005 0. 013	0. 20 0. 37 0. 62 0. 95 1. 2 0. 039 0. 004 0. 016	0. 20 0. 35 0. 68 0. 94 1. 2 0. 038 0. 004 0. 014	0. 18 0. 33 0. 61 0. 84 1. 2 0. 037 0. 005 0. 012	0. 54 0. 17 0. 35 0. 69 0. 96 1. 3 0. 032 0. 006 0. 014 0. 039 0. 072	0. 17 0. 30 0. 63 0. 83 1. 2 0. 041 0. 004 0. 013 0. 051 0. 069	0. 16 0. 31 0. 57 0. 89 1. 2 0. 039 0. 004 0. 012

図6-1 湖沼における全窒素の類型別の濃度推移

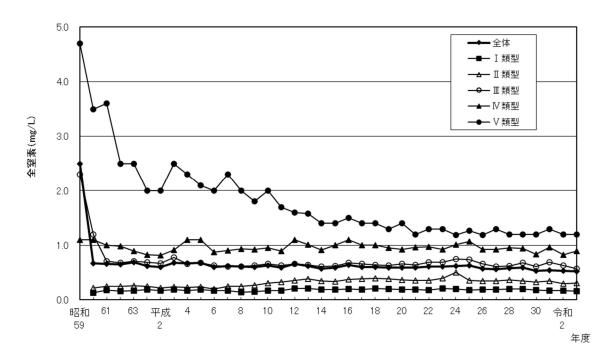


図6-2 湖沼における全燐の類型別の濃度推移

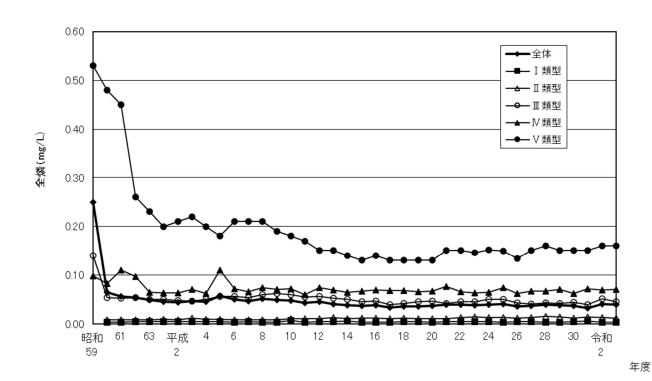


表10 指定湖沼における全窒素及び全燐の濃度推移

(1) 全窒素 (単位:mg/L)

湖沼	—— 年度	類型	地点数	平成24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3
	*			0.49	0.56	0.52	0.57	0.40	0.46	0.40	0.36	0.40	0.38
釜房ダム	` "	_	1	0.49	0.56	0.52	0.57	0.40	0.46	0.40	0.36	0.40	0.38
八郎湖		IV	3	1.5	1.2	1.2	1.2	1.2	1.3	1.5	1.4	1.3	1.4
八印河		10	3	1.5	1.0	0.89	0.99	1.1	1.2	1.2	1.2	1.0	1.3
	西浦	Ш	4	1.1	1.4	1.4	1.2	1.2	1.1	1.0	1.2	0.94	0.92
	四州	ш	4	1.0	1.3	1.2	1.1	1.1	1.0	0.88	1.1	0.82	0.82
霞ヶ浦	北浦	ш	2	1.3	1.5	1.5	1.3	1.3	1.3	1.4	1.4	1.4	0.98
長づ /田	11./冊	ш	۷	1.2	1.4	1.4	1.2	1.3	1.2	1.3	1.4	1.3	0.94
	常陸利根川	Ш	2	0.91	1.1	1.1	0.90	0.94	0.89	0.97	1.1	0.86	0.77
	市陸利取川	ш		0.91	1.1	1.1	0.89	0.92	0.86	0.96	1.1	0.80	0.74
印旛沼		Ш	1	2.6	2.4	2.5	2.4	2.6	2.3	2.2	2.8	3.0	2.9
コル倫バロ		#	'	2.6	2.4	2.5	2.4	2.6	2.3	2.2	2.8	3.0	2.9
手賀沼		V	1	2.3	2.4	2.2	2.1	2.2	2.1	2.1	2.3	2.3	2.3
十貝心		٧	'	2.3	2.4	2.2	2.1	2.2	2.1	2.1	2.3	2.3	2.3
諏訪湖		IV	3	0.88	0.94	0.94	0.88	0.88	0.94	0.63	0.61	0.70	0.62
政高儿加		10	J	0.81	0.85	0.85	0.82	0.80	0.87	0.62	0.60	0.64	0.61
HT II 140 *	,	_	2	0.14	0.15	0.11	0.14	0.13	0.11	0.13	0.11	0.12	0.12
野尻湖 *			۷	0.13	0.13	0.11	0.13	0.13	0.11	0.12	0.11	0.11	0.12
	北湖	п	3	0.28	0.27	0.25	0.25	0.23	0.22	0.21	0.20	0.20	0.21
琵琶湖	시나/미J	ш	J	0.26	0.26	0.25	0.24	0.23	0.21	0.20	0.20	0.19	0.20
比巴彻	南湖	п	1	0.30	0.27	0.25	0.24	0.25	0.23	0.32	0.22	0.24	0.27
	111701	ш	'	0.30	0.27	0.25	0.24	0.25	0.23	0.32	0.22	0.24	0.27
中海		ш	12	0.63	0.64	0.58	0.50	0.59	0.51	0.51	0.44	0.47	0.44
十 海		ш	12	0.50	0.50	0.45	0.40	0.44	0.41	0.41	0.37	0.36	0.34
宍道湖		Ш	5	0.69	0.60	0.50	0.45	0.47	0.52	0.47	0.50	0.48	0.43
八坦彻		ш	J	0.63	0.57	0.49	0.44	0.45	0.47	0.44	0.46	0.45	0.40
児島湖		v	2	1.2	1.2	1.1	1.1	1.2	1.5	1.2	1.0	1.2	1.1
シレロゴの		٧		1.2	1.2	1.1	1.1	1.2	1.5	1.2	1.0	1.2	1.1
指定	湖沼全体		42	0.99	1.0	0.94	0.90	0.94	0.92	0.88	0.94	0.92	0.89

(2) 全 燐 (単位:mg/L)

 湖沼	年度	類型	地点数	平成24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3
釜房ダム		п	1	0.015	0.015	0.017	0.022	0.017	0.018	0.018	0.014	0.015	0.015
並厉ノム	4	ш	'	0.015	0.015	0.017	0.022	0.017	0.018	0.018	0.014	0.015	0.015
八郎湖		IV.	3	0.12	0.070	0.070	0.083	0.077	0.078	0.075	0.081	0.080	0.098
八四八四		10	٥	0.10	0.066	0.066	0.075	0.066	0.073	0.072	0.077	0.074	0.086
	西浦	ш	4	0.090	0.090	0.093	0.10	0.10	0.093	0.090	0.097	0.098	0.10
	四冊		4	0.084	0.086	0.085	0.090	0.089	0.086	0.084	0.088	0.092	0.098
霞ヶ浦	北浦	ш	2	0.10	0.12	0.11	0.12	0.12	0.12	0.13	0.13	0.14	0.12
段グ州	467冊	ш		0.090	0.11	0.096	0.11	0.11	0.11	0.12	0.11	0.13	0.11
	常陸利根川	ш	2	0.086	0.079	0.098	0.095	0.085	0.093	0.098	0.092	0.10	0.10
	吊座利依川	ш		0.080	0.078	0.092	0.090	0.082	0.088	0.093	0.091	0.097	0.095
印旛沼		ш	1	0.16	0.15	0.14	0.13	0.14	0.14	0.16	0.15	0.14	0.16
口角石		ш	'	0.16	0.15	0.14	0.13	0.14	0.14	0.16	0.15	0.14	0.16
手賀沼		v	1	0.18	0.16	0.13	0.13	0.15	0.15	0.16	0.15	0.17	0.16
十貝沿		V	'	0.18	0.16	0.13	0.13	0.15	0.15	0.16	0.15	0.17	0.16
諏訪湖		IV	3	0.052	0.062	0.056	0.052	0.050	0.060	0.045	0.040	0.044	0.041
 		10	3	0.046	0.059	0.048	0.049	0.042	0.052	0.042	0.036	0.037	0.038
野尻湖		I	2	0.005	0.005	0.009	0.006	0.006	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005
野九洲		1		0.005	0.005	0.009	0.006	0.006	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005
	北湖	п	3	0.008	0.008	0.009	800.0	0.009	0.007	0.006	0.006	0.007	0.008
主主主主	시다/마/	ш	3	0.007	0.007	0.008	0.007	0.008	0.006	0.005	0.005	0.006	0.007
琵琶湖	南湖	п	1	0.014	0.014	0.012	0.012	0.013	0.014	0.017	0.011	0.015	0.016
	1	ш	'	0.014	0.014	0.012	0.012	0.013	0.014	0.017	0.011	0.015	0.016
中海		ш	12	0.068	0.070	0.052	0.048	0.064	0.054	0.051	0.042	0.057	0.045
# F		ш	12	0.056	0.052	0.038	0.035	0.041	0.040	0.040	0.032	0.041	0.035
中洋池		ш	_	0.13	0.063	0.042	0.038	0.042	0.056	0.049	0.044	0.059	0.044
宍道湖			5	0.11	0.056	0.040	0.035	0.040	0.045	0.048	0.041	0.056	0.038
旧自知		v	2	0.19	0.18	0.17	0.17	0.18	0.19	0.17	0.18	0.21	0.20
児島湖			2	0.19	0.18	0.16	0.17	0.18	0.18	0.16	0.18	0.20	0.20
指定	:湖沼全体		42	0.081	0.074	0.067	0.069	0.070	0.072	0.073	0.071	0.077	0.076

- 注:1)上段は各環境基準点の年間平均値の全地点最大値、下段は環境基準点の年間平均値の全地点平均値を記載した。
 - 2)全窒素で類型指定のない釜房ダム及び野尻湖 (*)は、全燐の類型指定で環境基準となっている地点の年間平均値の全地点平均値を記載した。
 - 3) 指定湖沼全体の平均値は、指定湖沼毎の平均値を平均して求めた。
 - 4)地点数は、令和3年度の各湖沼における環境基準点の測定地点数を記載した。

図7-1 指定湖沼における全窒素の濃度推移(全地点平均)

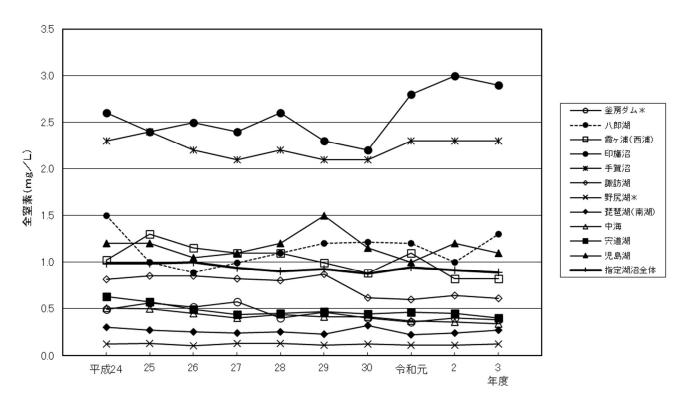


図7-2 指定湖沼における全燐の濃度推移(全地点平均)

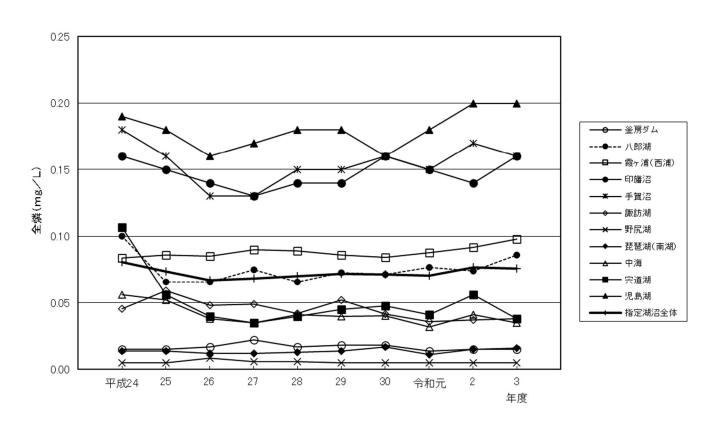


表11-1 海域における全窒素及び全燐の環境基準達成状況

類型	類型指定	E水域数	達成7	k域数	達成率	室(%)
類 至	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
I	13	13	12	12	92.3	92.3
I	92	91	85	78	92.4	85.7
ш	36	36	31	33	86.1	91.7
IV	11	11	10	10	90.9	90.9
計	152	151	138	133	90.8	88.1

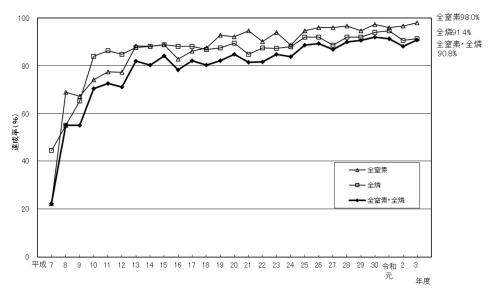
- 注:1)全窒素及び全燐ともに環境基準を満足している場合に、達成水域とした。
 - 2) 海域については、全窒素のみ又は全燐のみ環境基準を適用する水域はない。

表11-2 海域における全窒素及び全燐の環境基準達成率の推移

項目	年 度	平成7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
	類型指定水域数	9	29	49	112	124	132	145	152	152	152	152	152	152	
全窒素	達成水域数	2	20	33	83	96	102	128	134	135	126	131	133	141	
	達成率(%)	22. 2	69.0	67. 3	74. 1	77. 4	77. 3	88.3	88. 2	88.8	82. 9	86. 2	87. 5	92.8	
	類型指定水域数	9	29	49	112	124	132	145	152	152	152	152	152	152	
全燐	達成水域数	4	16	32	94	107	112	127	134	135	134	134	132	133	
	達成率(%)	44. 4	55. 2	65. 3	83. 9	86. 3	84.8	87.6	88. 2	88.8	88. 2	88. 2	86.8	87. 5	
	類型指定水域数	9	29	49	112	124	132	145	152	152	152	152	152	152	
全窒素 ・全燐	達成水域数	2	16	27	79	90	94	119	122	128	119	125	122	125	
± 794	達成率(%)	22. 2	55. 2	55. 1	70. 5	72. 6	71. 2	82. 1	80.3	84. 2	78. 3	82. 2	80. 3	82. 2	
項目	年 度	平成20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3
	類型指定水域数	152	151	152	151	149	149	151	151	151	151	151	151	151	152
全窒素	達成水域数	140	143	137	142	132	141	145	145	146	143	147	145	146	149
	達成率(%)	92. 1	94. 7	90. 1	94. 0	88. 6	94.6	96.0	96.0	96.7	94. 7	97. 4	96. 0	96. 7	98.0
	類型指定水域数	152	151	152	151	149	149	151	151	151	151	151	151	151	152
全燐	達成水域数	136	128	133	132	131	137	139	134	139	139	142	143	137	139
	達成率(%)	89. 5	84. 8	87. 5	87. 4	87. 9	91.9	92.1	88. 7	92.1	92. 1	94. 0	94. 7	90.7	91.4
	類型指定水域数	152	151	152	151	149	149	151	151	151	151	151	151	151	152
全窒素 ・全燐	達成水域数	129	123	124	128	125	132	135	131	136	137	139	138	133	138
	達成率(%)	84. 9	81.5	81.6	84. 8	83. 9	88.6	89.4	86.8	90.1	90. 7	92. 1	91. 4	88. 1	90.8

- 注:1)全窒素及び全燐ともに環境基準を満足している場合に、達成水域とした。
 - 2) 海域については、全窒素のみ又は全燐のみ環境基準を適用する水域はない。
 - 3)海域の全窒素及び全燐は平成7年度から測定が開始された。

海域における全窒素及び全燐の環境基準達成率の推移 図8



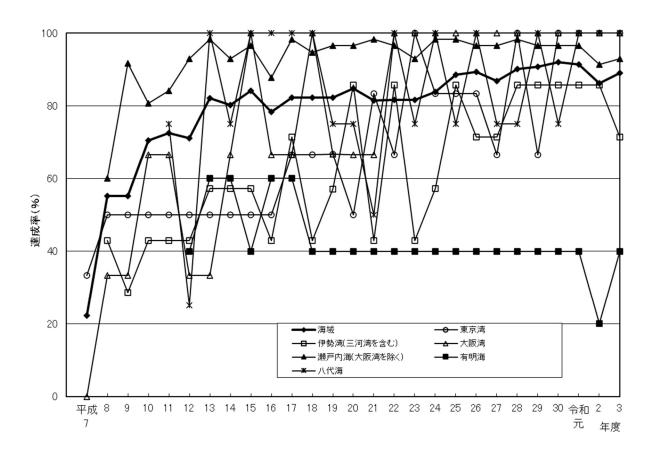
広域的な閉鎖性海域における全窒素及び全燐の環境基準達成率の推移 表 1 2

項目	年度	平成7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
	類型指定水域数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
東京湾	達成水域数	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4
	達成率(%)	33. 3	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	66.7	66. 7	66.7
/m #+ *+	類型指定水域数	_	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
伊勢湾 (三河湾を含む)	達成水域数	_	3	2	3	3	3	4	4	4	3	5	3	4
(二州湾を含む)	達成率(%)	_	42.9	28.6	42.9	42. 9	42.9	57. 1	57. 1	57. 1	42.9	71.4	42. 9	57. 1
	類型指定水域数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
大阪湾	達成水域数	0	1	1	2	2	1	1	2	3	2	2	3	2
	達成率(%)	0.0	33.3	33.3	66.7	66. 7	33.3	33. 3	66.7	100.0	66. 7	66. 7	100.0	66.7
=+	類型指定水域数	1	5	12	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57
瀬戸内海 (大阪湾を除く)	達成水域数	_	3	11	46	48	53	56	53	55	50	56	54	55
(人阪房を除く)	達成率(%)	_	60.0	91.7	80.7	84. 2	93.0	98. 2	93.0	96. 5	87. 7	98. 2	94. 7	96.5
*= - * /-	類型指定水域数		8	15	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
瀬戸内海 (大阪湾を含む)	達成水域数	_	4	12	48	50	54	57	55	58	52	58	57	57
(人阪房を占む)	達成率(%)	-	50.0	80.0	80.0	83.3	90.0	95.0	91.7	96. 7	86.7	96. 7	95.0	95.0
	類型指定水域数	1	-	_	-	_	5	5	5	5	5	5	5	5
有明海	達成水域数	-	_	-	-	-	2	3	3	2	3	3	2	2
	達成率(%)	_	_	-	_	-	40.0	60.0	60.0	40. 0	60.0	60.0	40.0	40.0
	類型指定水域数	_	_	_	_	4	4	4	4	4	4	4	4	4
八代海	達成水域数	_	_	_	_	3	1	4	3	4	4	4	4	3
	達成率(%)	_	_	_	_	75. 0	25. 0	100.0	75.0	100.0	100.0	100.0	100.0	75.0

									_			_			_
項目	年度	平成20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3
	類型指定水域数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
東京湾	達成水域数	3	5	4	6	5	5	5	4	6	4	6	6	6	6
	達成率(%)	50.0	83.3	66.7	100.0	83. 3	83. 3	83. 3	66.7	100.0	66. 7	100.0	100.0	100.0	100.0
In the late	類型指定水域数	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
伊勢湾 (三河湾を含む)	達成水域数	6	3	6	3	4	6	5	5	6	6	6	6	6	5
(二州湾を召む)	達成率(%)	85. 7	42.9	85.7	42.9	57. 1	85.7	71.4	71.4	85. 7	85.7	85.7	85. 7	85. 7	71.4
	類型指定水域数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
大阪湾	達成水域数	2	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	達成率(%)	66.7	66.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
#=##	類型指定水域数	57	56	57	57	57	57	57	57	57	57	57	57	58	57
瀬戸内海 (大阪湾を除く)	達成水域数	55	55	55	53	56	56	55	55	56	55	55	55	53	53
(入阪房を除く)	達成率(%)	96.5	98. 2	96.5	93.0	98. 2	98. 2	96. 5	96.5	98. 2	96.5	96.5	96. 5	91.4	93. 0
郑言也 海	類型指定水域数	60	59	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	61	60
瀬戸内海 (大阪湾を含む)	達成水域数	57	57	58	56	59	59	58	58	59	58	58	58	56	56
(入阪房を占む)	達成率(%)	95.0	96.6	96.7	93.3	98.3	98.3	96. 7	96.7	98. 3	96.7	96.7	96. 7	91.8	93. 3
	類型指定水域数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
有明海	達成水域数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2
	達成率(%)	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40. 0	40.0	40.0	40.0	20.0	40.0
	類型指定水域数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
八代海	達成水域数	3	2	4	3	4	3	4	3	3	4	3	4	4	4
	達成率(%)	75.0	50.0	100.0	75.0	100.0	75.0	100.0	75.0	75. 0	100.0	75.0	100.0	100.0	100.0

注:1) 全窒素及び全燐ともに環境基準を満足している場合に、達成水域とした。 2) 海域については、全窒素のみ又は全燐のみ環境基準を適用する水域はない。 3) 海域の全窒素及び全燐は平成7年度から測定が開始された。

広域的な閉鎖性海域における全窒素及び全燐の環境基準達成率の推移 図 9



海域における全窒素及び全燐の類型別の濃度推移 表 1 3

	_	年度	平成													
類型	_		7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
海域	全窒素	全体	0.85	0.53	0.40	0.36	0.34	0.34	0.31	0.28	0.30	0.31	0.28	0.29	0.27	
1		I	-	0.20	0.12	0.14	0.14	0.17	0.17	0.17	0.18	0.17	0.17	0.18	0.16	
1		I	0.45	0.34	0.29	0.28	0.27	0.26	0.25	0.22	0.23	0.25	0.22	0.23	0.21	
1		ш	0.86	0.57	0.59	0.57	0.51	0.52	0.49	0.44	0.47	0.46	0.43	0.44	0.41	
1		IV	1.2	0.93	0.98	1.0	0.98	1.0	0.95	0.89	0.89	0.87	0.78	0.79	0.78	
1	全燐	全体	0.064	0.052	0.036	0.031	0.029	0.029	0.031	0.027	0.027	0.028	0.027	0.029	0.027	
1		I	_	0.018	0.014	0.013	0.014	0.015	0.015	0.014	0.015	0.014	0.017	0.015	0.015	
1		п	0.035	0.038	0.026	0.024	0.024	0.023	0.023	0.022	0.022	0.023	0.022	0.023	0.022	
1		ш	0.063	0.054	0.052	0.049	0.044	0.050	0.046	0.041	0.043	0.044	0.043	0.047	0.044	
		IV	0.086	0.083	0.085	0.077	0.074	0.074	0.075	0.070	0.066	0.069	0.067	0.070	0.068	
	_	年度	平成											令和		
類型			20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3
海域	全窒素	全体	0.27	0.25	0.25	0.27	0.26	0.24	0.25	0.25	0.23	0.24	0.24	0.24	0.28	0.22
1		I	0.16	0.15	0.16	0.16	0.16	0.17	0.16	0.16	0.15	0.16	0.16	0.14	0.14	0.16
1		I	0.21	0.20	0.19	0.21	0.19	0.19	0.20	0.19	0.18	0.19	0.19	0.17	0.20	0.17
1		ш	0.42	0.40	0.40	0.41	0.34	0.38	0.37	0.39	0.36	0.35	0.36	0.34	0.38	0.34
		IV	0.82	0.72	0.75	0.74	0.68	0.69	0.70	0.73	0.67	0.73	0.67	0.66	0.84	0.64
	全燐	Ⅳ 全体	0.82 0.028	0.72 0.028	0.75 0.026	0.74 0.027	0.68 0.027	0.69 0.025	0.70 0.026	0.73 0.026	0.67 0.026	0.73 0.026	0.67 0.025	0.66 0.027	0.84 0.031	0.64 0.026

0.016

0.020

0.042

0.026

0.021

0.043

0.060

0.015

0.020

0.044

0.016

0.021

0.041

0.016

0.021

0.040

0.014

0.020

0.041

0.016

0.021

0.037

0.016

0.025

0.043

0.015

0.021

0.041

0.059

0.017

0.022

0.046

0.015

0.021

0.043

0.062

0.027

0.022

0.044

0.060

0.027

0.021

0.036

П

Ш

0.028

0.022

0.045

0.067

^{0.064} 注: 1) 海域の全窒素及び全燐は、平成7年度から測定が開始された。 2) 環境基準点における年間平均値を用いて算出している。

図10-1 海域における全窒素の類型別の濃度推移

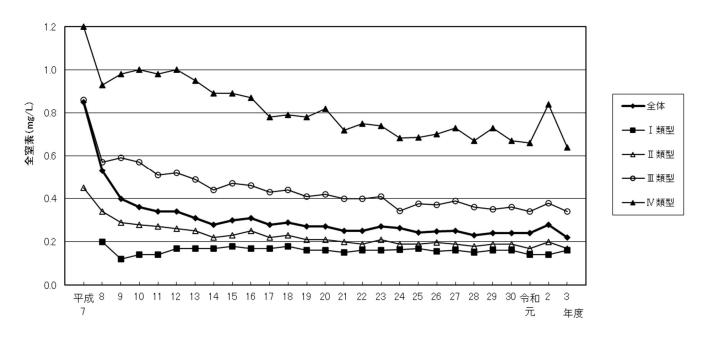


図10-2 海域における全燐の類型別の濃度推移

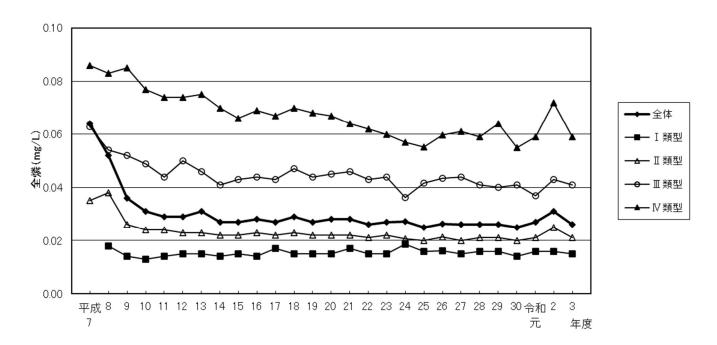


表14 広域的な閉鎖性海域における全窒素及び全燐の濃度推移

<u>(1)</u>	È窒素											
	年 度	平成 24	25	26	27	28	29	30	令和 元	2	3	最近10 年間の 平均値
	平均値 (mg/L)	0.79	0.65	0.61	0.64	0.59	0.67	0.59	0.57	0.57	0.56	
東	I 類 型 I 類 型 II 類 型	0.30	0. 28	0. 28	0. 28	0. 27	0.35	0. 25	0. 26	0. 25	0. 22	
_ ^	田 類 型		0. 61	0. 28	0. 58	0. 55	0. 61	0. 23	0. 51	0. 51	0. 22	
京	Ⅳ 類 型		0.82	0. 77	0.81	0.74	0.83	0. 75	0.73	0.73	0. 75	0.62
湾	環境基準点総数①	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	mg/L
/5	基準値を満たす 環境基準点数 ②	20	22	23	21	24	22	27	25	26	29	
	2/1 (%)	63	69	72	66	75	69	84	78	81	91	
/m ^	平均値 (mg/L)	0.36	0.32	0.36	0.38	0.36	0.37	0.35	0.40	0.35	0.34	
伊三	I 類 型 Ⅱ 類 型	- 0. 31	0. 24	0. 28	0. 30	0. 29	0.31	0. 28	0.32	0. 28	0. 27	
河熱湾	田 類 型		0. 38	0. 42	0. 43	0.39	0.40	0. 39	0.44	0.37	0.41	
勢彦	Ⅳ 類 型	0. 58	0.50	0. 54	0. 58	0.54	0.55	0. 52	0.61	0.53	0.46	0.36
含	環境基準点総数③	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	mg/L
湾 む	基準値を満たす 環境基準点数 ④	23	31	29	25	25	22	27	19	26	24	
	4 /3 (%)	70	94	88	76	76	67	82	58	79	73	
	平均値 (mg/L) I 類 型	0. 35	0. 31	0.34	0. 33	0.32	0.31	0.31	0. 29	0.30	0. 27	
大	I 類 型 I 類 型 I 類 型	0. 25	0. 23	0. 23	0. 23	0. 21	0. 20	0. 22	0. 20	0. 22	0.19	
	Ⅲ 類 型		0.30	0. 36	0. 37	0.33	0.32	0.34	0.33	0.31	0. 27	
阪	IV 類 型	0.00	0.50	0. 56	0.50	0.51	0.49	0.46	0.42	0.45	0.43	0.31
湾	環境基準点総数⑤ 基準値を満たす	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	mg/L
	環境基準点数 ⑥	22	21	21	22	22	22	22	22	22	22	
	6/5 (%)	100 0.19	95	95 0. 20	100	100	100	100	100	100	100	
瀬士	平均値(mg/L) I 類 型		0. 19 0. 12	0. 20	0. 20 0. 15	0. 19	0. 20	0. 20	0. 18	0. 18	0.19	
I へ	□ 類型		0.17	0. 18	0. 18	0.17	0.18	0. 18	0.16	0.16	0.16	
戸阪湾	Ⅲ 類 型	0. 25	0. 24	0. 26	0. 27	0. 24	0. 25	0. 26	0. 25	0. 21	0. 25	
山を	四		0.69	0. 77	0.82	0.71	0.82	0.77	0.87	0.73	0.71	0. 19
床	環境基準点総数⑦ 基準値を満たす	280	282	279	277	275	275	275	275	258	279	mg/L
海ぐ	環境基準点数 ⑧	266	277	268	267	268	266	260	270	248	266	
	<u>⑧/⑦(%)</u> 平均値(m g /L)	95 0. 20	98 0. 20	96 0. 21	96 0. 21	97 0. 19	97 0. 21	95 0. 21	98 0. 19	96 0. 19	95 0.19	
瀬大	I 類 型		0.12	0. 15	0. 15	0.14	0.13	0. 15	0.16	0.19	0.17	
	Ⅱ 類 型		0.17	0. 18	0. 18	0.17	0.18	0. 18	0.16	0.17	0.16	
戸阪湾	田 類 型		0. 26	0. 29	0. 30	0. 26	0.27	0. 28	0. 27	0. 24	0. 26	0. 20
内含	<u>IV 類 型</u> 環境基準点総数⑨	0. 63 302	0. 61 304	0. 69 301	299	0. 63 297	0. 69 297	0. 65 297	0. 70 297	0. 63 280	0. 60 301	mg/L
海む)	基準値を満たす	288	298	289	289	290	288	282	292	270	288	8/ _
/## ·	環境基準点数 ⑩ (%)	95	98	96	97	98	97	95	98	96	96	
	平均值 (mg/L)	0.33	0.31	0. 29	0.32	0.33	0. 27	0. 29	0. 26	0. 26	0.29	
_	I 類型	-	-	_	-	-	_	-	-	_	-	
有	I 類 型 II 類 型		0. 24	0. 23	0. 25 0. 38	0. 25	0. 22	0. 25	0.20	0. 23	0. 21	
明	□ 短型		0.37	0. 34	U. 38 -	0.39	0.31	0. 32	0.31	0. 28	- U. 34	0.30
 	環境基準点総数①	31	31	31	31	31	31	30	30	30	30	mg/L
海	基準値を満たす 環境基準点数 ①	25	26	29	29	28	31	27	30	29	28	
	①/① (%)	81	84	94	94	90	100	90	100	97	93	
	平均値 (mg/L)	0.16	0.18	0.18	0.17	0.18	0.16	0.17	0.14	0.16	0.18	
人	I 類型 形 新 刑		0.14	0. 15	0.14	0.15	0.14	0.15	0.12	0.14	0.15	
^`	I 類 型 II 類 型	0. 16 0. 27	0. 18 0. 35	0. 18 0. 29	0. 20	0. 20	0.16	0. 19	0. 16	0. 16	0. 21	
代	Ⅳ 類 型		-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.17
海	環境基準点総数①	14	14	14	14	14	14	14	14	12	14	mg/L
/##	基準値を満たす 環境基準点数 (A)	13	14	13	14	13	14	13	14	12	13	
	14/(3 (%)	93	100	93	100	93	100	93	100	100	93	

(2) 슄	È燐														
			年	度	平成							令和			最近10
$ \ \ $			_		24	25	26	27	28	29	30	元	2	3	年間の 平均値
	平均値	(m.	g /I)	_	0. 066	0. 050	0. 055	0. 058	0. 051	0. 061	0. 052	0. 053	0. 048	0. 057	平均恒
	5 _	I	<u>5/上</u> 類	型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
東		П	類		0. 027	0. 025	0. 030	0. 031	0. 025	0. 031	0. 024	0. 027	0. 025	0. 026	
۱ ــ		Ш	類		0.049	0. 046	0. 051	0.056	0. 044	0. 053	0. 049	0. 049	0. 043	0. 049	
京		IV	類		0.065	0.062	0.067	0.069	0.065	0. 076	0.064	0.065	0. 059	0. 074	0. 055
湾	環境基			1)	32	32	32	32	32	32	32	32	32	32	mg/L
′¯	基準値を 環境基準		9		23	26	23	19	26	20	26	23	26	25	
	2/1				72	81	72	59	81	63	81	72	81	78	
	平均值	(m	g /L)		0.043	0. 036	0.040	0.043	0.040	0. 041	0. 038	0. 039	0. 035	0. 036	
伊三		I	類	型	_	_	_	-	_	-	_	-	_	-	
河		<u>I</u>	類		0.036	0. 027	0. 029	0. 031	0. 029	0. 031	0. 027	0. 026	0. 025	0. 027	
勢き		Ш	類		0. 051	0. 041	0. 049	0.053	0. 047	0. 044	0. 045	0. 047	0. 043	0.047	0 000
	環境基	進占组	類級粉		0.065	0. 055	0.061	0.067	0.065	0.068	0.061	0.068	0. 059	0. 051	0. 039
含流む	現 児 基 基準値 を			9 /	33	33	33	33	33	33	33	33	33	33	mg/L
湾心	環境基準	≛点数	4		10	28	26	18	26	20	25	27	27	26	
	4/3				30	85	79	55	79	61	76	82	82	79	
	平均値	······			0. 038	0. 035	0. 038	0. 037	0. 036	0. 033	0. 032	0. 034	0. 038	0. 031	
 		I II	<u>類</u> 類	型刑	0. 028	0. 027	0. 026	- 0. 027	0. 026	- 0. 023	0. 025	0. 024	0. 030	0. 024	
^		Ш	類		0. 042	0. 027	0. 020	0.027		0. 023	0. 023	0. 024	0. 030	0.024	
阪		IV	 類		0.054	0. 054	0. 060	0.054	0. 054	0. 050	0. 045	0. 044	0. 054	0.046	0. 035
١	環境基	準点約			22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	mg/L
湾	基準値を				20	20	19	20	19	22	21	21	17	21	J .
	環境基準6/5				91	91	86	91	86	100	95	95	77	95	
	平均值	(m)	0. 021	0. 020	0. 021	0. 020	0. 022	0. 022	0. 022	0. 022	0. 023	0. 022	
瀬大	' ' '	I	<u>5, _,</u> 類		0.009	0. 012	0. 012	0.014	0. 012	0. 010	0. 008	0. 009	0.009	0.008	
		Π	類		0.020	0. 019	0. 020	0.019	0. 021	0. 021	0. 021	0. 021	0. 023	0. 022	
戸阪湾		Ш	類		0.029	0. 030	0. 029	0. 028	0. 029	0. 031	0. 028	0. 028	0. 029	0. 027	
点を		IV	類		0.042	0. 043	0. 044	0.047	0. 047	0. 044	0. 040	0. 045	0. 041	0.044	0. 022
除	環境基			7)	280	282	279	277	275	275	275	275	258	279	mg/L
海	基準値 を 環境基準		9 (8)		270	277	271	274	266	269	265	268	232	259	
	8/7	(%)			96	98	97	99	97	98	96	97	90	93	
<u></u> _	平均值	(m į			0. 022	0. 021	0. 023	0. 022	0. 023	0. 023	0. 022	0. 023	0. 025	0. 023	
瀬大		I	類		0.009	0. 012		0.014		0.010	0.008	0.009	0.009	0.008	
_ 阪		Ш	類類		0. 020 0. 033	0. 019		0. 019	0. 021		0. 021	0. 021	0. 023	0. 022 0. 028	
/5		IV	 類		0. 033	0. 031	0. 052	0. 050	0.050	0. 032	0. 030	0. 032	0. 032	0.028	0. 023
内を	環境基				302	304	301	299	297	297	297	297	280	301	mg/L
」 お 海 む	基準値を	と満た つ	す	_	290	297	290	294	285	291	286	289	249	280	8/ =
海〜	環境基準 10 / 9				96	98	96	98	96	98	96	97		93	
	平均値)	0. 045	0. 050	0. 049	0.049	0. 049	0. 041	0. 042	0. 045	89 0. 042	0. 048	
		I	<u>g / L /</u> 類	 型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
有		I	類		0. 031	0. 030	0. 033	0.034	0. 034	0. 029	0. 031	0. 029	0. 032	0. 033	
		Ш	類	型	0. 057	0. 065	0. 061	0.062	0.060	0. 051	0. 050	0. 057	0. 050	0.060	
明		IV	類	型	_	-	-	_	-	_	-	_	_	-	0. 046
 海	環境基			11)	31	31	31	31	31	31	30	30	30	30	mg/L
″	基準値を 環境基準				16	14	14	12	13	17	16	16	15	13	
	12/11				52	45	45	39	42	55	53	53	50	43	
	平均值	(m į			0. 021	0. 025	0. 025	0. 024	0. 023	0. 021	0. 025	0. 025	0. 022	0. 024	
١.,		I	類			0. 018	0. 019	0.018	0.016	0.016	0. 017	0. 020	0. 018	0.018	
八		П	類		0.023	0. 026	0. 028	0.027	0. 029	0. 023	0. 030	0. 024	0. 021	0.027	
代		III IV	類類	<u>型</u> 型	0. 048	0. 056	0. 049	0. 051	0. 054	0. 043	0. 059	0. 049	0. 039	0.047	0. 023
'`	環境基				14	14	14	14	14	14	14	14	12	14	0.023 mg/L
海	基準値を			.9⁄											IIIg/ L
	環境基準	≛点数	14)		12	12	10	11	11	13	12	8	12	12	
	14/13	(%))		86	86	71	79	79	93	86	57	100	86	

図11-1 広域的な閉鎖性海域における全窒素の類型別の濃度推移

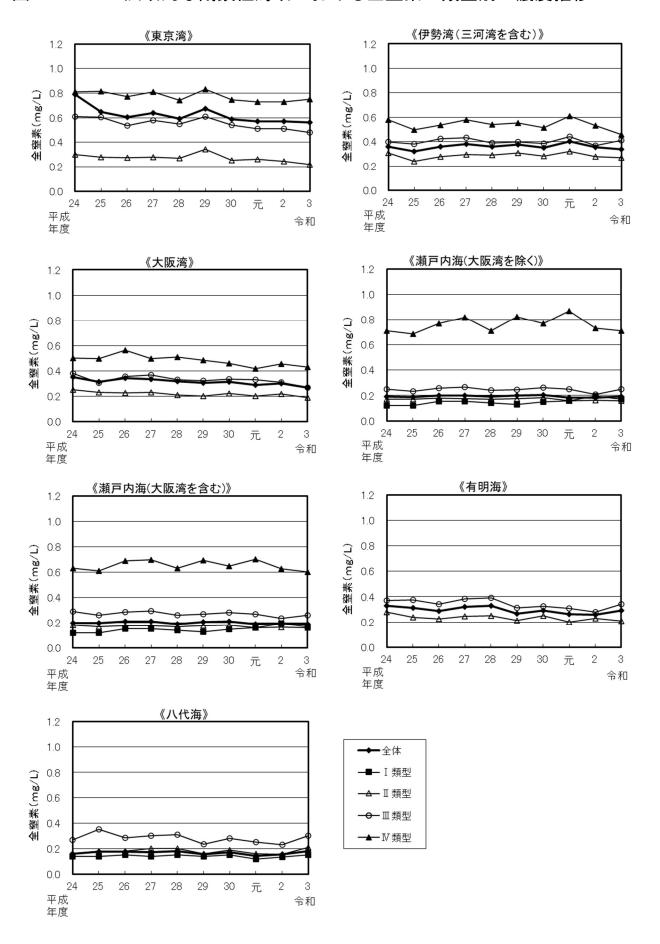


図11-2 広域的な閉鎖性海域における全燐の類型別の濃度推移

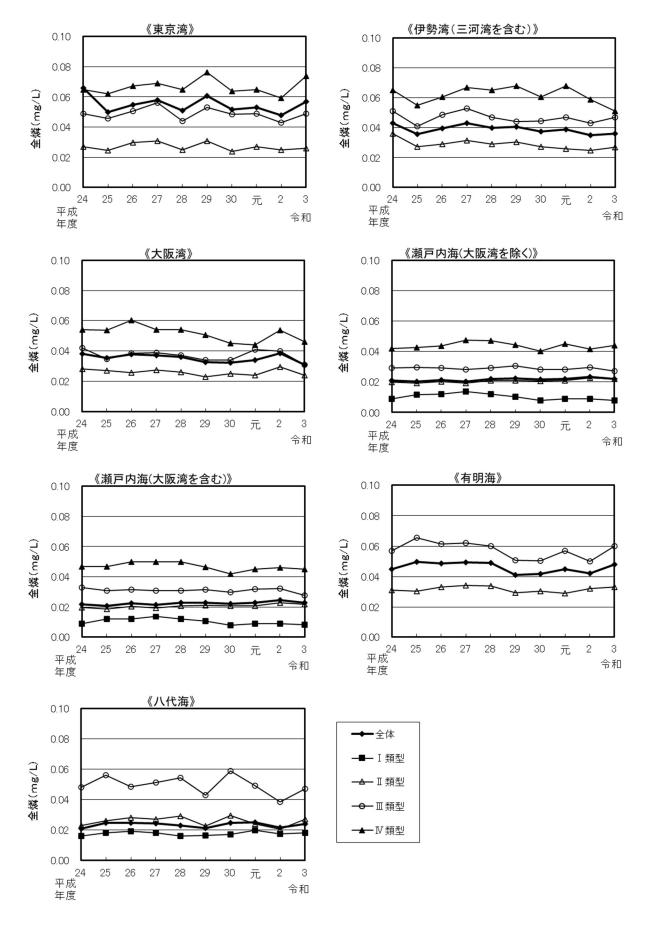


表15-1 水生生物保全に係る環境基準の達成状況(全亜鉛)

《河川》

		**					
類型	水垣	或数	達成才	k域数	達成率(%)		
類 空 	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	
生物A	573	567	571	565	99.7	99.6	
生物特A	32	31	32	31	100.0	100.0	
生物B	637	628	617	612	96.9	97.5	
生物特B	2	2	2	2	100.0	100.0	
合 計	1,244	1,228	1,222	1,210	98.2	98.5	

《湖沼》

類 型	水均	或数	達成才	k域数	達成率(%)		
知 空	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	
生物A	77	76	77	76	100.0	100.0	
生物特A	0	0	0	0	ı	-	
生物B	35	34	34	34	97.1	100.0	
生物特B	5	5	5	5	100.0	100.0	
合 計	117	115	116	115	99.1	100.0	

《海域》

類型	水均	或数	達成才	k域数	達成率(%)		
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	
生物A	10	9	10	9	100.0	100.0	
生物特A	26	25	26	24	100.0	96.0	
合 計	36	34	36	33	100.0	97.1	

《全体》

	水垣	水域数		k域数	達成率(%)	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
合 計	1,397	1,377	1,374	1,358	98.4	98.6

注:令和3年度調査は、令和2年度までに類型指定がなされた水域のうち、有効な測定結果が得られた 水域について取りまとめたものである。

表15-2 水生生物保全に係る環境基準の達成状況(ノニルフェノール)

《河川》

類型	水均	或数	達成力	k域数	達成率(%)		
類型	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	
生物A	532	515	532	515	100.0	100.0	
生物特A	32	31	32	31	100.0	100.0	
生物B	632	593	632	593	100.0	100.0	
生物特B	2	2	2	2	100.0	100.0	
合 計	1,198	1,141	1,198	1,141	100.0	100.0	

《湖 沼》

類型	水均	域数	達成才	k域数	達成率(%)		
知 空	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	
生物A	75	73	75	73	100.0	100.0	
生物特A	0	0	0	0	ı	-	
生物B	34	33	34	33	100.0	100.0	
生物特B	5	5	5	5	100.0	100.0	
合 計	114	111	114	111	100.0	100.0	

《海域》

類 型	水均	或数	達成2	k域数	達成率(%)		
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	
生物A	11	10	11	10	100.0	100.0	
生物特A	26	25	26	25	100.0	100.0	
合 計	37	35	37	35	100.0	100.0	

《全体》

	水域数		達成7	k域数	達成率(%)	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
合 計	1,349	1,287	1,349	1,287	100.0	100.0

注:令和3年度調査は、令和2年度までに類型指定がなされた水域のうち、有効な測定結果が得られた 水域について取りまとめたものである。

表 15-3 水生生物保全に係る環境基準の達成状況(直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩)

《河川》

			7 3 7:1 //				
類 型	水均	或数	達成才	k域数	達成率(%)		
類 空	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	
生物A	505	492	505	492	100.0	100.0	
生物特A	32	30	32	30	100.0	100.0	
生物B	602	578	601	574	99.8	99.3	
生物特B	2	2	2	2	100.0	100.0	
合 計	1,141	1,102	1,140	1,098	99.9	99.6	

《湖沼》

類 型	水均	述数	達成才	K域数	達成率(%)		
類 空	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	
生物A	75	73	75	73	100.0	100.0	
生物特A	0	0	0	0	ı	-	
生物B	34	32	34	32	100.0	100.0	
生物特B	5	5	5	5	100.0	100.0	
合 計	114	110	114	110	100.0	100.0	

《海 域》

類 型	水均	或数	達成力	k域数	達成率(%)			
規 笙	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度 100.0	令和2年度		
生物A	11	10	11	10	100.0	100.0		
生物特A	26	25	26	25	100.0	100.0		
合 計	37	35	37	35	100.0	100.0		

《全体》

	水均	或数	達成7	K域数	達成率(%)			
	令和3年度 令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度			
合 計	1,292	1,247	1,291	1,243	99.9	99.7		

注:令和3年度調査は、令和2年度までに類型指定がなされた水域のうち、有効な測定結果が得られた水域について取りまとめたものである。

図12-1 全亜鉛濃度(年間平均値)の分布状況(地点数)

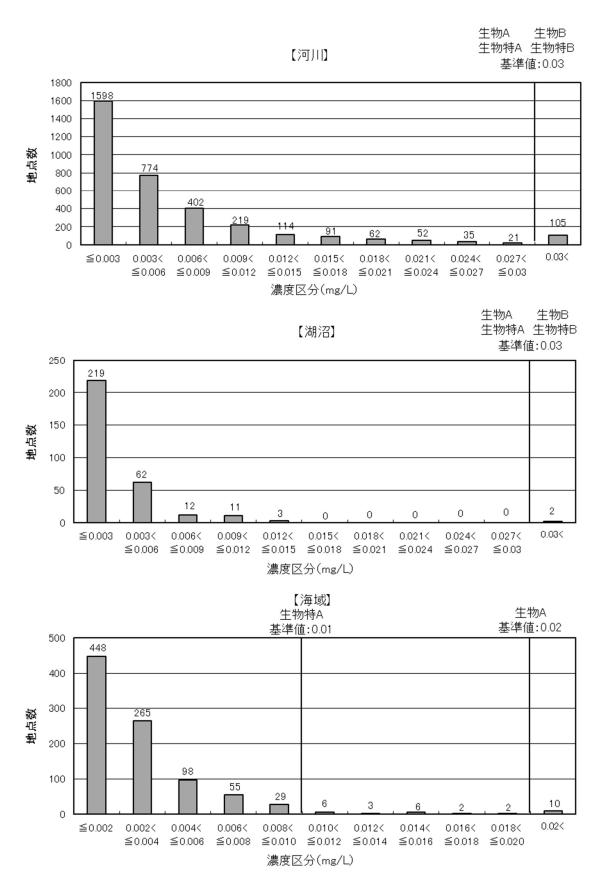
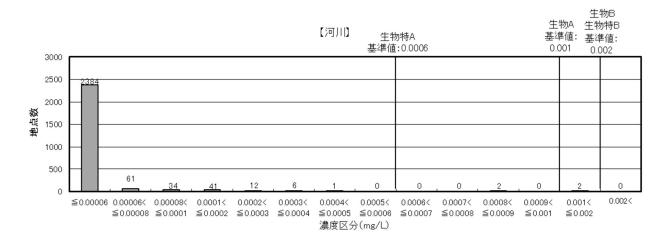
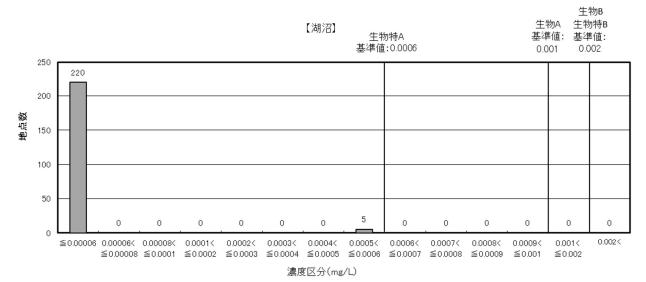


図12-2 ノニルフェノール濃度(年間平均値)の分布状況(地点数)





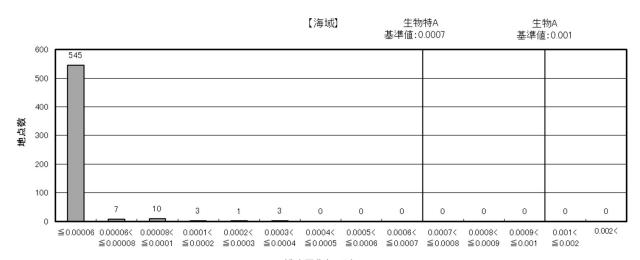
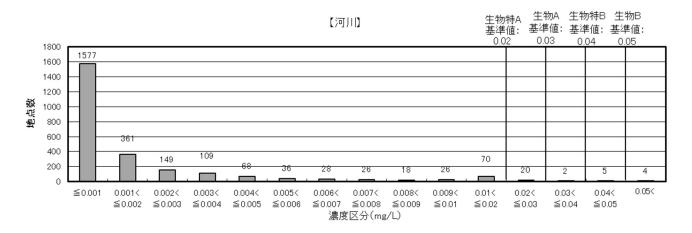
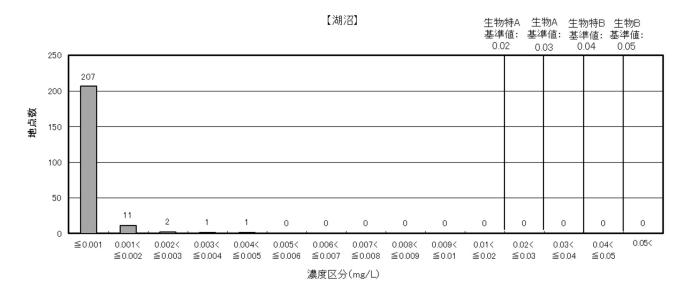


図12-3 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩濃度(年間平均値) の分布状況(地点数)





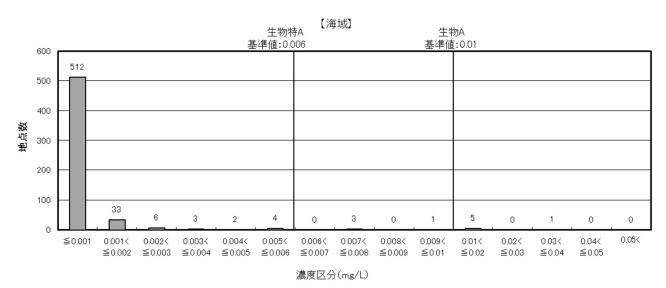
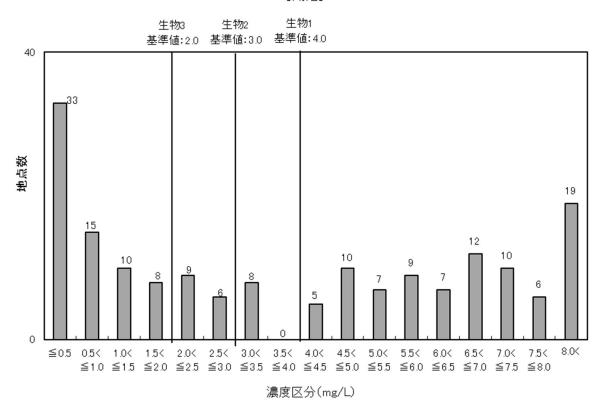
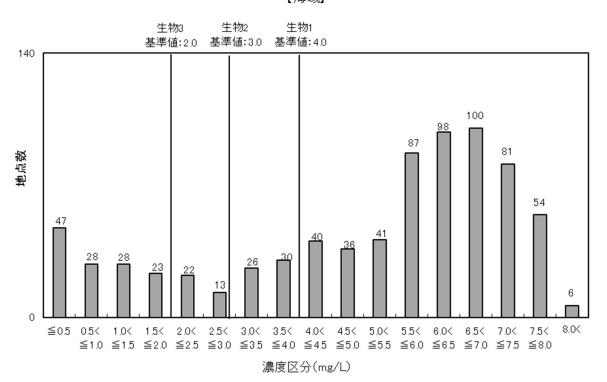


図13 底層溶存酸素量濃度(日間平均値の年間最低値)の分布状況(地点数)

【湖沼】



【海域】



注:下層におけるDOの結果を底層DOとして集計したデータが含まれている。

図14-1 トリハロメタン生成能の濃度(年間平均値)の分布状況(地点数)

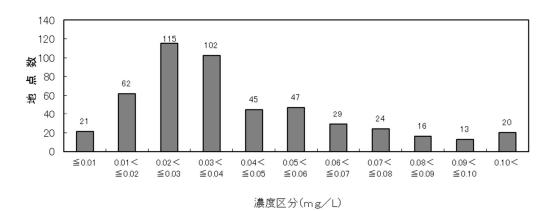


図14-2 トリハロメタン生成能の濃度推移(年間平均値)

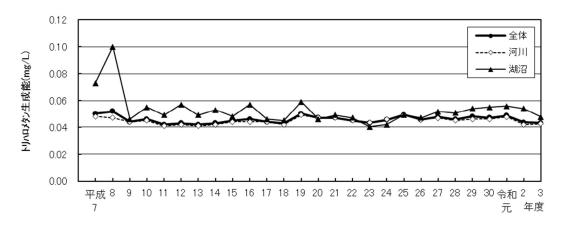


表16 トリハロメタン生成能の濃度推移(年間平均値)

	年度	平成7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	平均値(mg/L)	0.050	0.052	0.044	0.046	0.042	0.043	0.042	0.043	0.045	0.046	0.044	0.043	0.050	0.047
全 体	濃度範囲(mg/L)	0.0012 ~1.2	0.0024 ~1.5	0.0004 ~0.19	0.0050 ~0.20	0.0004 ~0.26	0.0083 ~0.27	0.0030 ~0.22	0.0034 ~0.26	0.0050 ~0.31	0.0040 ~0.26	0.0050 ~0.24	0.0005 ~0.37	0.0005 ~0.48	0.001 ~0.29
	地点数	335	434	424*	409	460	473	483	473	496	523	538	557	518	522
	平均値(mg/L)	0.048	0.047	0.044	0.045	0.041	0.042	0.041	0.042	0.044	0.044	0.044	0.042	0.049	0.047
河川	濃度範囲(mg/L)	0.0012 ~1.2	0.0024 ~0.78	0.0004 ~0.19	0.0050 ~0.20	0.0040 ~0.26	0.0083 ~0.25	0.0030 ~0.22	0.0034 ~0.26	0.0050 ~0.31	<0.0050 ~0.26	<0.0050 ~0.24	0.0005 ~0.37	0.0005 ~0.47	0.001 ~0.29
	地点数	309	399	388	377	420	433	438	431	450	475	477	494	459	467
	平均値(mg/L)	0.073	0.100	0.046	0.055	0.049	0.057	0.049	0.053	0.048	0.057	0.046	0.045	0.059	0.046
湖沼	濃度範囲(mg/L)	0.014 ~0.46	0.0097 ~1.5	0.011 ~0.13	0.0085 ~0.12	0.0004 ~0.15	0.011 ~0.27	0.0070 ~0.15	0.0090 ~0.16	0.0070 ~0.13	0.013 ~0.26	0.010 ~ 0.18	0.0083 ~0.11	0.010 ~0.48	0.009 ~0.11
	地点数	26	35	36	32	40	40	45	42	46	48	61	63	59	55

	年度	平成21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3
	平均値(mg/L)	0.047	0.045	0.043	0.045	0.049	0.046	0.048	0.046	0.048	0.047	0.049	0.044	0.043
全 体	濃度範囲(mg/L)	0.0013 ~0.15	0.0013 ~0.27	0.0038 ~0.37	0.0070 ~0.41	<0.0013 ~0.44	<0.001 ~0.38	<0.0013 ~0.19	0.003 ~0.25	0.001 ~0.28	0.0013 ~0.25	<0.0013 ~0.23	<0.0013 ~0.22	<0.004 ~0.18
	地点数	537	549	528	513	505	504	513	512	507	494	484	488	494
	平均値(mg/L)	0.047	0.045	0.044	0.046	0.049	0.046	0.047	0.045	0.046	0.046	0.048	0.042	0.043
河川	濃度範囲(mg/L)	0.0013 ~0.15	0.0013 ~0.27	0.0038 ~0.37	0.0081 ~0.41	<0.0013 ~0.44	<0.0013 ~0.38	<0.0013 ~0.19	0.003 ~0.25	0.001 ~0.28	0.0013 ~0.25	<0.0013 ~0.23	<0.0013 ~0.22	<0.005 ~0.18
	地点数	475	484	438	445	432	429	439	441	437	429	421	423	429
	平均値(mg/L)	0.049	0.047	0.040	0.042	0.049	0.047	0.052	0.051	0.054	0.055	0.056	0.054	0.048
湖沼	濃度範囲(mg/L)	0.009 ~0.12	0.010 ~0.12	0.010 ~0.14	0.0070 ~0.19	0.010 ~0.10	<0.001 ~0.11	0.012 ~0.14	0.0095 ~0.13	0.01 ~0.19	0.011 ~0.21	<0.0013 ~0.23	<0.0013 ~0.21	<0.004 ~0.15
	地点数	62	65	70	68	73	75	74	71	70	65	63	65	65

表17-1 人の健康の保護に係る要監視項目の指針値超過状況(令和3年度)

	水 域	河		Ш	湖		 沼	海	調査		
項目名・指針値(mg/L以)		調査地点数	超過 地点数	超過率 (%)	調査地点数	超過 地点数	超過率(%)	調査地点数	超過 地点数	超過率 (%)	調宜 都道 府県 数
クロロホルム	0.06	881	0	0	41	0	0	116	0	0	40
トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04	688	0	0	25	0	0	76	0	0	41
1,2-ジクロロプロパン	0.06	682	0	0	24	0	0	76	0	0	41
p-ジクロロベンゼン	0.2	687	0	0	24	0	0	76	0	0	41
イソキサチオン	0.008	671	0	0	25	0	0	73	0	0	41
ダイアジノン	0.005	685	0	0	25	0	0	73	0	0	42
フェニトロチオン(MEP)	0.003	680	0	0	25	0	0	73	0	0	42
イソプロチオラン	0.04	716	0	0	25	0	0	73	0	0	42
オキシン銅(有機銅)	0.04	696	0	0	23	0	0	66	0	0	41
クロロタロニル(TPN)	0.05	664	0	0	25	0	0	73	0	0	41
プロピザミド	0.008	666	0	0	25	0	0	73	0	0	41
EPN	0.006	825	0	0	46	0	0	133	0	0	41
ジクロルボス(DDVP)	0.008	663	0	0	25	0	0	73	0	0	41
フェノブカルブ (BPMC)	0.03	676	0	0	25	0	0	73	0	0	41
イプロベンホス(IBP)	0.008	669	0	0	25	0	0	73	0	0	41
クロルニトロフェン(CNP)	-	648	-	_	24	_	-	73	-	_	40
トルエン	0.6	708	0	0	25	0	0	90	0	0	41
キシレン	0.4	687	0	0	25	0	0	91	0	0	41
フタル酸ジエチルヘキシル	0.06	691	0	0	26	0	0	58	0	0	41
ニッケル	-	930	-	-	29	-	-	95	-	_	43
モリブデン	0.07	732	1	0.1	26	0	0	72	0	0	43
アンチモン	0.02	699	3	0.4	21	0	0	61	0	0	42
塩化ビニルモノマー	0.002	532	0	0	20	0	0	58	0	0	37
エピクロロヒドリン	0.0004	499	1	0.2	18	0	0	61	1	2	37
全マンガン	0.2	866	23	2.7	43	3	7.0	75	0	0	42
ウラン	0.002	556	1	0.2	22	0	0	70	57	81.4	36
ペルフルオロオクタンスルホン 酸(PFOS)及びペルフルオロオ クタン酸(PFOA)	0.00005 (暫定)*	703	38	5.4	29	0	0	84	0	0	31

注:1)評価は年間平均濃度による。

(出典:理科年表環境編(平成24年))

²⁾ PFOS及びPFOAの指針値(暫定)については、PFOS及びPFOAの合計値とする。

³⁾ 指針値は平成16年3月31日付け環境省環境管理局水環境部長通知による。

⁴⁾ 一般的な海水中のウラン濃度は、0.003mg/L程度といわれている。

表17-2 人の健康の保護に係る要監視項目の指針値超過状況 (平成6年度~令和3年度累計)

	河	JII		湖]	沼	海	域		
項目名・指針値(mg/L以T	₹)	調査 地点数	超過 地点数	超過率 (%)	調査 地点数	超過 地点数	超過率 (%)	調査 地点数	超過 地点数	超過率 (%)
クロロホルム	0.06	23,467	1	0.004	1,237	1	0.081	4,095	0	0
トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04	19,103	0	0	896	0	0	2,890	0	0
1,2-ジクロロプロパン	0.06	19,089	0	0	892	0	0	2,864	0	0
p-ジクロロベンゼン	0.2	19,610	0	0	894	0	0	2,852	0	0
イソキサチオン	0.008	19,679	1	0.005	814	0	0	2,518	0	0
ダイアジノン	0.005	19,876	0	0	815	0	0	2,517	0	0
フェニトロチオン(MEP)	0.003	20,931	5	0.024	837	0	0	2,518	0	0
イソプロチオラン	0.04	20,523	1	0.005	848	0	0	2,517	0	0
オキシン銅(有機銅)	0.04	18,272	0	0	760	0	0	2,064	0	0
クロロタロニル(TPN)	0.05	19,615	0	0	800	0	0	2,529	0	0
プロピザミド	0.008	19,152	0	0	801	0	0	2,529	0	0
EPN	0.006	29,813	0	0	1,950	0	0	5,638	0	0
ジクロルボス(DDVP)	0.008	19,343	0	0	802	0	0	2,532	0	0
フェノブカルブ (BPMC)	0.03	19,617	0	0	799	0	0	2,516	0	0
イプロベンホス(IBP)	0.008	19,866	8	0.040	863	0	0	2,530	0	0
クロルニトロフェン(CNP)	-	20,059	-	-	844	-	-	2,530	-	-
トルエン	0.6	19,531	0	0	893	0	0	3,122	0	0
キシレン	0.4	19,335	0	0	905	0	0	3,145	0	0
フタル酸ジエチルヘキシル	0.06	16,367	0	0	686	0	0	2,230	0	0
ニッケル	-	23,657	_	-	905	-	-	2,966	-	_
モリブデン	0.07	18,352	15	0.082	711	0	0	2,530	0	0
アンチモン	0.02	19,006	80	0.42	771	0	0	2,299	1	0.043
塩化ビニルモノマー	0.002	8,805	4	0.045	426	0	0	1,250	0	0
エピクロロヒドリン	0.0004	8,605	29	0.34	427	0	0	1,286	1	0
全マンガン	0.2	13,701	381	2.8	743	52	7.0	1,492	3	0.20
ウラン	0.2	9,615	100	1.0	503	4	0.8	1,358	1,049	77
ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)及びペルフルオロオクタン 酸(PFOA)	0.00005 (暫定)*	733	38	5.2	29	0	0	84	0	0

注:1) 平成6年度以降の公共用水域における要監視項目の指針値超過状況を取りまとめたものである。

(出典:理科年表環境編(平成24年))

²⁾ 評価は年間平均濃度による。

³⁾ PFOS及びPFOAの指針値(暫定)については、PFOS及びPFOAの合計値とする。

⁴⁾ 指針値は平成16年3月31日付け環境省環境管理局水環境部長通知によることとし、指針値が変更された項目については変更後の超過状況を計上している。

⁵⁾ 一般的な海水中のウラン濃度は、0.003mg/L程度といわれている。

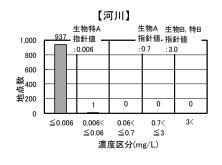
表17-3 水生生物保全に係る要監視項目の指針値超過状況 (令和3年度)

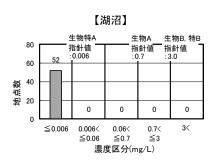
水 域	河		Ш	湖 沼		海域			調査	
項目名	調査 地点数	超過 地点数	超過率	調査 地点数	超過 地点数	超過率	調査 地点数	超過 地点数	超過率	都道 府県 数
クロロホルム	938	0	0	52	0	0	163	0	0	41
フェノール	684	0	0	45	0	0	103	0	0	34
ホルムアルデヒド	705	0	0	51	0	0	116	0	0	34
4-t-オクチルフェノール	734	0	0	48	0	0	116	0	0	37
アニリン	727	0	0	47	0	0	111	0	0	37
2,4-ジクロロフェノール	761	0	0	46	0	0	109	0	0	39

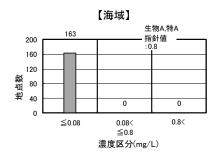
注:1) 評価は年間平均濃度による。 2) 指針値は平成16年3月31日付け環境省環境管理局水環境部長通知による。

図15 水生生物保全に係る要監視項目の濃度分布状況

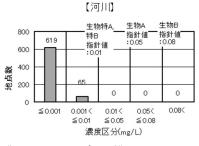
《クロロホルム》

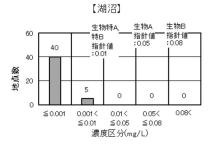


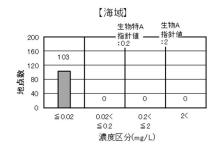




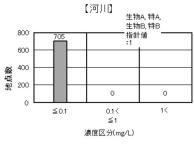
《フェノール》

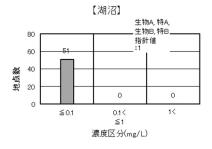


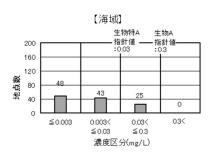




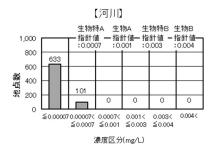
《ホルムアルデヒド》

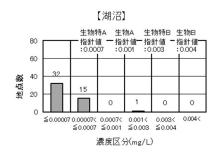


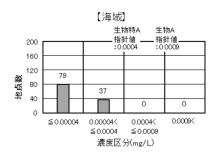




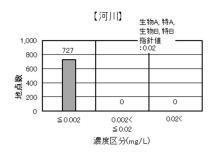
《4-t-オクチルフェノール》

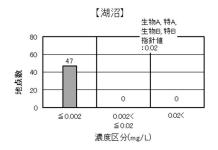


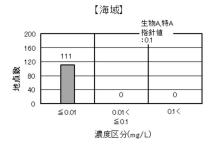




《アニリン》







《2, 4-ジクロロフェノール》

